

＜ 本 部 ＞

1. 法人の概要

所在地	宮崎市清水2丁目8番7号	代表者	理事長 村田 隆 司
法人認可	昭和27年5月20日 厚生省宮社第347号	法人登記	昭和27年5月31日

2. 法人が行う事業

第1種社会福祉事業

救護施設 すみよしの設置経営 児童養護施設 みんなせいかんの設置経営

第2種社会福祉事業

保育所

中央保育園の設置経営	天神の森きらら保育園の設置経営	波島保育園の設置経営	
広原保育園の設置経営	住吉中央保育園の設置経営	住吉東保育園の設置経営	
富吉保育園の設置経営	住吉南保育園の設置経営	高千穂乳児保育園の設置経営	
一時預り事業の経営	生計困難者に対する相談支援事業		

3. 定款変更の状況 ・なし

4. 役員等の状況

- 1) 理事 定数 6～7名 現員数 6名 任期 平成29年6月28日～平成31年度定時評議員会終結の時
 ・村田 隆司 (社会福祉経験者) ・長山 和子 (地域福祉関係者) ・長田 一郎 (地域福祉関係者)
 ・松崎 元春 (地域福祉関係者) ・藤久保 好子 (住吉中央保育園園長) ・中村 秀子 (みんなせいかん施設長)
- 2) 監事 定数2名 任期 平成29年6月28日～平成31年度定時評議員会終結の時
 ・山口 ヤス子 (社会福祉経験者) ・小掠 聖 (社会福祉経験者)
- 3) 評議員 定数 7～9名 現員数 8名 任期 平成29年4月1日～平成33年度定時評議員会終結の時
 ・岡林 良一 (地域福祉関係者) ・大川 厚志 (地域福祉関係者) ・市原 泰紘 (地域福祉関係者)
 ・飯干 るみ子 (地域福祉関係者) ・中川 幸子 (地域福祉関係者) ・児玉 孝子 (社会福祉経験者)
 ・平本 洋子 (地域福祉関係者) ・野坂 敬 (宮崎女子短期大学 教授)
- 4) 第三者委員 3名 任期 平成30年11月29日～平成32年11月28日
 ・飯干 逸雄 (元北部自治会長) ・瀬野 ちす (民生・児童委員) ・岡田真喜子 (民生・児童委員)

5. 役員会等開催状況

◎ 理事会 現員数6名 4 回開催

開催日	出席数	議 案 等
H30. 6/6	理事7名 監事2名	① 平成29年度事業結果及び決算報告について② 平成30年度収支補正予算(案)について ③ 定時評議員会について
H30. 11/15	理事5名 監事2名	① 平成30年度収支補正予算(案)について 報告事項 第1号 理事長業務執行状況について
H31. 2/27	理事5名 監事2名	① 給与規程の一部改正について ② 賃金改善の支給について ③ 平成30年度収支補正予算について(案) ④ 運営規程等の一部改正について ⑤ 業務委託等の契約について
H31. 3/27	理事6名 監事2名	① 平成30年度最終補正予算について(案)② 平成31年度事業計画及び当初予算について(案) ③ 職員就業規則・臨時職員就業規則及びパートタイム職員就業規則の一部改正について ④ 給与規程の一部改正について ⑤ 給食食材等の契約について ⑥ 救護施設すみよしの居室改修工事について 報告事項 第1号 理事長業務執行状況について

◎ 評議員会 現員数 8名 1 回開催

開催日	出席数	決 議 事 項 等
H30. 6/26	8 名	① 決算の承認の件について 報告事項 事業報告の件について

◎ 第三者委員会 定数 3名 2 回開催

開催日	出席数	苦情件数	備考	開催日	出席数	苦情件数	備考
H30. 8/22	3名	1件	HP掲載	H31. 2/14	2名	1件	要望

6. 監事の監査状況

実施日	出席数	監査内容等	実施日	出席数	監査内容等
H30. 5/29 ～5/31	2名	平成29年度事業報告、決算について・ 計算書類(貸借対照表及び収支計算書) 附属明細書	H30. 6/6.11/15 H31. 2/27.3/27	2名	理事会に出席し、理事会の経営・会計 執行状況及び理事の業務執行について 監査し、必要あるときは意見を述べた
H30.6/26	2名	平成29年度事業・決算の監査報告	H30. 7/17.18.	各1名	行政監査立会
H30.6/28. 7/3	2名	資産管理(基本財産等・修繕工事等 の確認)、実地監査	H30. 12/5. 6.11.17	2名	経営状況、事業進捗状況、実地監査

7. 主務官庁指示に関する事項

1) 監査 なし

8. 借入金の状況

1) 宮崎養護院移転改築工事費用に伴う借入 契約日 平成19年12月19日 償還期間 20年

借入先	借入金額	H30年度償還額	利息支払額	借入元金残高	利率
独)福祉医療機構	150,000,000円 (内91,500,000円は無利子)	7,490,000円	496,400円	67,410,000円	1.7%

2) 高千穂乳児保育園改築工事費用に伴う 契約日 平成26年2月28日 償還期間 10年

借入先	借入金額	H30年度償還額	利息支払額	借入元金残高	利率
株宮崎太陽銀行 北支店	40,000,000円	4,008,000円	218,133円	19,960,000円	1.0%

9. 寄付金収入 なし

10. 登記の状況

登記事項	登記年月日
資産の総額の変更登記 (資産総額 2,292,553,128円)	平成30年6月27日

11. 施設整備等に関する事項 ・ パソコン購入

12. 行事等実施及び参加状況

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
4/4	新入職員研修会	法人(研)	新入職員等	8/18	ゴミ拾い・バーベキュー交流会	法人(イベント)	職員
4/13	キャリアアップ研修会	〃	中堅職員等	8/22	第三者委員会	法人	第三者委員・施設長
4/20	新人正規職員視察研修会	法人	正規職員採用者	8/23	福祉の仕事就職面接相談会	宮崎県社協	施設・福祉関係学生等
5/8	管理監督者研修会	〃	施設長等	9/11	広報に関する意見交換会	法人(広)	若手職員
5/29～	法人内監査 (31迄)	〃	監事・施設長等	9/13	調理員研修会	法人(研)	調理員等
6/6	理事会	〃	理事・監事等	10/7	住吉福祉まつり参加 法人(イベント)	地域	地域・職員・ボランティア
6/18	会計責任者勉強会	〃	施設長等	10/13	H31年度臨時職員採用試験	法人	事務局・学生等
6/20	事務員研修会	〃	事務員	10/30	子育て応援研修会	法人(研)	育休・復帰者等
6/26	評議員会	〃	評議員・監事等	11/5	一般研修(パート職員)	〃	職員
6/28	期中監査 (7/3)	〃	監事・施設長等	11/9	メンタルヘルス研修会	法人(制)	職員
6/30	就職説明会	医療管理専門学校	学生・事務局等	11/15	理事会	法人	理事・監事等
7/1	保育のお仕事就職説明会	市保育会	学生・事務局等	11/16	キャリアアップ研修会	法人(研)	中堅職員
7/9	主任視察研修会	法人(研)	主任	12/5	期中監査 (12/6.11.17)	法人	監事・施設長等
7/22	全体研修会	法人(研)	役職員等	1/17.18	人事ヒアリング	〃	事務局・施設長
7/28	市民総踊り参加	まつり振興会	職員	1/23	主任保育士勉強会	法人(研)	主任保育士

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
2/14	第三者委員会	法人	第三者委員・施設長	3/14	臨時職員説明会	法人	事務局・採用者

2/17	ミニレクレーション	法人(イベント)	職員	3/18	人事異動内示	〃	事務局・施設長
2/18	主任保育士勉強会	法人(研)	主任保育士	3/27	理事会	〃	理事・監事等
2/23	H31度正規職員採用試験	法人	事務局・臨時職員	3/29	退職辞令交付式	〃	事務局・退職者
2/27	理事会	〃	理事・監事等	3/29	H31度辞令交付式	〃	採用・異動職員
3/5	保育のお仕事面接相談会	職安	求職者・事務局等				

<月例行事>

1) 法人行事

- *施設長会(奇数月1回実施… H30.4/27、7/4、9/5、11/22、H31.1/11、3/18
[内 容]… 事務連絡、各委員会協議事項の状況報告、協議(ヒヤリハット・職員処遇・労働環境)等

2) 職員行事

- *職員会(月1回実施) *ノー残業デー(毎月第2水曜実施)

<随 時>

1) 法人行事

- *制度委員会・会議… 7回実施 ・研修企画…1件実施 ・研修参加… 2件
[会 議]… H30.4/4、4/14、7/23、10/19、11/7、12/26、H31.1/29
[研 修]… 12項目に企画研修、13項目に参加研修を(制)で記載
◎BCP策定委員会 ・会議… 6回
[会 議]… H30.5/17、6/15、9/14、11/7、12/26、H31.1/29、
- *研修委員会・会議…8回実施 ・研修企画… 9件実施
[会 議]… H30.4/4、4/13、6/29、8/22、9/13、10/30、11/16、H31.1/23
[研 修]… 12項目に企画研修、13項目に参加研修を(研)で記載
- *広報委員会・会議… 6回実施 ・意見交換会…1回実施
[会 議]… H30.4/24、7/10、9/11、10/26、12/20、H31.3/7
[発 行]… 宮崎福社会情報誌⇒ 第10～12号(8・11・3月)発行、就活配布用学生向けパンフレット
- ◎イベント企画委員会・会議… 8回 ・企画… 3件実施
[会 議] H30.4/24、6/11、7/27、9/18、11/2、H31.1/21、2/13、3/7
[企 画]… 12項目に詳細を 法人(イベント)で記載
- ◎広報担当者打合せ会 ・会議… 7回実施
[会 議]… H30.7/10、8/7、9/3、10/15、11/6、H31.1/25、3/6
[発 行]… 宮崎福社会広報誌『つながり』第27～29号(10・12・3月)発行
- *施設長勉強会 …5回実施 H30.5/8、6/18、8/20、11/12、H31.1/28
- *無期転換制度について該当者への説明 (9/6、9/7、9/28、10/5 他)

2) 職員行事等

- ・法人内・外研修参加(13項目へ詳細を記載) ・法人内各施設行事参加 ・法人内イベント参加
- ・青年協会・研修等参加(年4回参加) ・職員健康診断(全員年1回実施) ・職員旅行
- ・職員との面談(希望者6名)

3) 各種外部調査等

- ・高齢者雇用アドバイザー等の訪問 … (1/25)

13. 研修等実施及び参加状況

月/日	研 修 名 等	実施	参加数	月/日	研 修 名 等	実施	参加数
4/16	制度改革事務担当者フォローアップセミナー	法人外	1名	6/1	宮崎市社会福祉法人研修会	法人外	1名
4/18	制度改革事務担当者フォローアップセミナー	〃	1名	6/14	保育のお仕事就職説明会事前説明会	〃	1名
4/23	衛生推進者研修	〃	1名	6/18	会計責任者勉強会	法人内	1名
5/8	管理監督者研修	法人内	1名	6/20	事務員研修会	〃	3名
5/9	睡眠と健康について	法人外	2名	6/26	処遇改善等に係る事務説明会	法人外	3名
5/29	新任社会保険事務担当者研修会	〃	1名	7/6	社会福祉施設経営実務セミナー	〃	1名
6/1	職場における生活習慣病対策(制)	〃	1名	7/9	主任視察研修	法人内	1名

月/日	研 修 名 等	実施	参加数	月/日	研 修 名 等	実施	参加数
7/12	会計監査法人に係る研修	法人外	2名	11/15	年末調整等説明会	法人外	1名
7/12	労務管理研修	〃	1名	11/16	イクボス養成講座	〃	1名

9/23	全体研修会	法人内	10名	11/20	経営戦略としてのワークライフバランスセミナー	〃	1名
8/6	初めてのメンタルヘルスケア	法人外	1名	11/29～30	社会福祉法人トップセミナー	〃	1名
8/8	防災士養成研修	〃	1名	11/30	青年経営者セミナー宮崎大会	〃	1名
8/9	労務管理研修	〃	1名	11/30	人を大切にする経営セミナー(制)	〃	1名
9/19～21	全国社会福祉経営者大会	〃	6名	2/1	監事研修	〃	2名
9/27	職場のハラスメントの防止対策等に関する説明会	〃	1名	2/21～22	防災士専門コース	〃	1名
10/10～12	国際福祉機器展	〃	1名	2/28	障がい者雇用納付金説明会	〃	1名
10/25	救急救命講習	〃	1名	3/13	会計・財務・決算実習研修	〃	1名
11/9	メンタルヘルス研修(制)	法人内	1名				

14. 方針に沿った取り組み状況 ① 信頼される法人 ② 地域に根ざす法人 ③ 組織力のある法人

方針	具体的取り組み	取組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> 1. 制度委員会でコンプライアンス規程・マニュアル策定・体制の構築を継続して進めます 2. 職員に対する倫理教育を引き続き行い、情報誌等により社会的ルールの遵守の重要性を普及します 3. BCP策定委員の研修参加・策定の勉強会を行うとともに、各施設毎の状況を踏まえながら各施設連携を取りBCPを作成します 4. 生活物資の備蓄を適正に行えるよう調査し、計画を立てて備蓄を進めます 5. 広報委員会で利用者の家族等の参加のあり方等を考え、アンケート内容の検討・実施計画を進めていきます 6. 職員の個別面談により、法人の改善事項を明確にします 7. 財務関係等の研修への参加や職務毎の勉強会を実施したり、各施設の年間予算の積算の仕方を検討し、引き続き予算管理ができるよう会計責任者の勉強会を行い健全化に努めます 8. 公認会計士等に相談し、引き続き外部監査の準備を進め外部監査を受けます 9. 長期計画の策定に関する研修等に参加し、引き続き計画の準備を進めます 10. 各施設の施設整備計画を専門家に相談し、長期計画策定の準備を行います 11. 各施設の10年後の在り方を引き続き考え、将来像を確立し、施設整備計画も合わせ、長期計画を策定していきます 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 他法人の資料などを参考にするため収集したりしたが、規程やマニュアル等の体制づくりには至らなかったため、今後当法人の現状を踏まえ専門家の助言ももらいながらすすめていきたい。 2. 新入職員等へ「服務規律」「誓約書」等で説明は実施したが、全職員で共有できる行動規範・行動基準などが作成されていないため、それを作成することが課題。 3. } BCP策定委員に研修参加して頂くとともに、各施設においても防災士の資格取得により知識を身につけた。BCP計画の基本的部分は検討し作成したが、これにより行動し事業存続できるようにすることが今後の課題のため引き続き詳細について検討していく。 4. } 5. 広報委員会で、保育園の保護者アンケートは項目を設定して12月に実施し、集計後、3月に法人HP・各保育園HPで結果の公表を行った。 6. 希望する職員の個別面談のみしか実施できなかったが、今後の労働環境等についての課題を知るきっかけになったため、次年度個別面談を行っていく。 7. 会計責任者で決算の処理等についての勉強会を実施した。各拠点区分の予算積算・管理については会計責任者が責任を担っているという自覚が感じられないことが課題であるため、責任を自覚して執行しできるよう今後も勉強会を実施し、財務の健全化を図っていく。 8. 公認会計士へ相談し、外部監査を受けるだけの体制づくりができていないことが課題であるということで、来年度、経営支援業務を委託し引続き体制を改善していく。 9. } 中長期計画の重要性は研修を受講し理解できたが、その計画を立案するための手段を実行に移すことが課題である。幹部職員だけで作成することは望ましくないため、さらに各年代層で中長期計画関係の研修を受講させ、長期的・中期的・単年の計画の重要性を共有し策定を進めていく。 10. } 11. }
②	<ol style="list-style-type: none"> 1. 法人として、各施設のサービス状況等を詳細に把握し、各施設の地域向けに、その情報の発信方法を引き続き広報委員会で検討し実施につなげていきます 2. 広報委員会で広報誌・情報誌の周知方法を引き続き改善していきます 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各施設のサービスを地域に向けての発信をするまでに至っていないため、引続き委員会で発信方法を検討し確立していくことが課題。 2. 広報誌・情報誌により、各施設の情報・社会の流れ・法人の事業実施について職員に配布したが、しっかり周知する方法を確立することが課題であり、地域に向けての発信も課題。

方針	具体的取り組み	取組みの状況・結果及び今後の課題等
	<ol style="list-style-type: none"> 3. 施設機能の活用を推進するため、HPへの掲載の方法検討に継続して取り組みます 4. 広報委員会で援助ニーズの把握方法を引き続き検討し、 	<ol style="list-style-type: none"> 3. 施設機能の活用アンケートを来年度実施することとした。HPの掲載の方法が課題。引き続き検討していく。 4. 具体的な方法が見つからなかったため、次年度は援助ニーズの把握方法を明確にするための取り組みを進めていく。

<p>概さ検討しより</p> <p>5. みやざき安心セーフティネット事業の推進に継続して法人全体で取組みます</p> <p>6. 広報委員会・イベント企画委員会・施設長会で公益的取組みについて引き続き検討し、具体化した取組みを継続します</p> <p>② 7. 地域協議会との連携が図れるよう、関係性の構築を継続して行います</p> <p>8. サービス提供等に係る記録等の個人情報漏洩をしない方法を検討し、個人情報等の適正な保管等の方法を確立します</p> <p>9. 継続して情報漏洩対策セキュリティソフトの最新の情報収集を常に心がけ情報漏洩のないよう最善を尽くします</p> <p>10. 情報漏洩をさせないための職員研修を行います</p>	<p>把握方法に関する情報を採り進めしていく。</p> <p>5. 法人全体で当事業の話合いや現状報告の機会を設けなかったため、2施設に任せっきりとなってしまった。今後はその機会を設けていく。</p> <p>6. イベント企画委員会で、住吉福祉まつりに法人として継続して参加することができた。法人の保育機能等を活かして活動したが、この機会をどう法人のPRに繋げるかが課題。</p> <p>7. 各施設で地域社会福祉協議会等と関係性を持ち、サロンの場所提供・保育人材の活用など積極的に連携を図れた。今後も継続し、法人施設のある全地域社会福祉協議会と関係性を構築することが課題。</p> <p>8. } 各施設の個人情報の保管等を把握したので、適正な保管の方法について検討し、情報漏洩できない環境づくりについて</p> <p>10. } 検討した。来年度は、検討した環境づくり実施し、職員への研修を行っていく。</p> <p>9. 最新の情報収集するため、ソフト会社の方から話を聞いたり情報をもらった。今後は、ネット環境における危険事例等の情報収集等をして周知し危険を回避していく。</p>
<p>1. 法人内外研修等で各施設職員との交流の機会を作り、継続して横のつながりを構築します</p> <p>2. 各施設の施設機能を知る機会を作り、職員同士がお互いの施設機能に応じた連携ができるよう取組みます</p> <p>3. 施設見学・ボランティア受け入れ方を振り返り、案内・受け入れ方について再検討し、充実させていきます</p> <p>4. 入社して間もない職員の意見を聞き、HPの採用・求人ページを継続して見直し、充実させます</p> <p>5. リーダー層の職員に、その立場の役割と自身の将来像を考える機会をつくり、法人外研修へ積極的に参加させ、情報収集を行い幅広い視野を持てるようにしていきます</p> <p>③ 6. 制度委員会で継続して労災防止策について検討し、防止策研修等を実施し、情報誌で防止策について周知します</p> <p>7. 管理職のパワハラ・セクハラ等についての正しい知識を学ぶ機会を設け、継続してパワハラ・セクハラ等防止について職員へ周知します</p> <p>8. 職員の健康診断受診を継続して促し、健康情報を周知していきます</p> <p>9. 職員処遇等について専門家に相談する体制を継続し、制度委員会で引き続き労基法遵守とともに処遇改善を進め規程を見直していきます</p> <p>10. 他法人の非正規職員の状況把握をするとともに、非正規職員の面接を行い法人の状況を分析します、改善点を探ります</p> <p>11. 無期契約職員制度への対応を引き続き進めていきます</p>	<p>1. } 昨年に引き続き、研修・委員会活動では自主的に交流が図れるよう、グループワーク等を主に取り入れ、横のつながりを構築することができた。話合い等を行うことで、お互いの施設の機能などに興味を持ち、法人の職員としての一体感ができてきた。今後も継続していく。</p> <p>2. }</p> <p>3. } パンフレットは昨年同様学生の就職説明会などで配布したが、成果はなかった。若手職員の意見交換会を実施し、法人の魅力や魅力のないところなどいろいろな意見が出たが、それを参考に魅力的なパンフを作成していくことが課題。</p> <p>4. }</p> <p>5. 引き続き、研修委員会でリーダー層の職員対象にその役割を自覚できるようキャリアアップ研修を年2回企画した。また、職務に応じて法人外研修にも積極的に参加させ、最新の情報や他法人の取り組み等に刺激を受けるとともに、内部について見返してできる良い機会をもつことができた。今後も積極的に研修に参加させたい。</p> <p>6. 11月に、腰痛対策等のヨガを取入れるとともに、メンタルヘルス対策として職員同士の交流で仲間を増やし、たのしくゆったりとした時間を過ごす研修を実施した。情報誌での防止策の周知ができなかったため、次年度に行いたい。</p> <p>7. 労務管理の一環として5月に管理監督者研修を実施、ハラスメント関係研修にも参加した。ストレスチェックの数値的な結果を施設長へ知らせ各施設の労働環境について考えて頂いた。</p> <p>8. 情報誌に「生活習慣病予防検診結果の特定保健指導のすすめ」について掲載し、健康に関する職員アンケートを実施し結果も掲載した。</p> <p>9. }</p> <p>10. }</p> <p>11. } 社会保険労務士と業務委託契約を引続き締結し、管理監督者向けに労働環境についての研修実施、法人内の労働問題について相談し、その対策方法・事例について対応頂いた。無期契約職員制度を導入したことを情報誌で周知し、該当者等には直接面接し説明を行い、その申出により来年度より無期転換職員となる職員も多数となり、労働力の確保に繋がった。今後は「働き方改革」に応じ、法人内の正規職員と非正規職員との不合理な待遇を探り、公正な待遇の確保をしていくこ</p>

＜ 中 央 保 育 園 ＞

1. 施設の概要

1) 認可年月日 昭和23年1月1日 2) 利用定員 170 名

3) 概要

昭和22年に開設、昭和51年4月宮崎市により改築され、近年の少子化に伴い平成6年4月より150名に定員減。市街地中心部にあり、多様なニーズに応え時代に即応したきめ細やかな保育内容に努めている。平成15年4月より宮崎市の受託経営から法人の直接経営となる。平成19年10月に新館が完成。平成22年年1月に定員を160名に変更する。平成27年4月待機児童解消対策の一環として利用定員を170名に変更した。

2. 職員に関する事項

施設長 … 川越祥子 主任保育士 … 長谷忠史、野崎和代 保育士 … 32 名 (内パート6名)
 保育補助 … 2名(内パート2名) 調理員 … 5名(内パート1名) その他 … 2名 (パート事務・美化)

3. 各種事業に関する事項

1) 保育園利用状況 ・3月入所率 112 % ・年間入所率 107 %

月	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(名)
①	標準	87	85	88	87	88	90	91	91	91	91	89	89	1,067
	短時間	8	10	7	9	8	6	5	5	5	4	6	6	79
②	標準	57	59	61	60	58	58	58	61	60	58	59	60	709
	短時間	7	5	5	6	8	7	7	4	6	7	6	5	73
③	標準	12	13	13	14	15	17	20	23	26	28	28	29	238
	短時間	2	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	17
合計	標準	156	157	162	161	161	165	169	175	177	177	176	178	2,014
	短時間	17	16	13	16	17	14	13	10	13	13	14	13	169

※ ①は2号定員(3歳以上児)、 ②は3号(1.2歳)、 ③は3号(0歳)

2) 延長保育事業

・標準 午後6時以降～1日平均 10 名 午後7時迄1日平均 10 名 午後7時～8時 1日平均 1 名

3) 一時預かり保育事業

・年間延利用者数 75 名

4) 障がい児保育事業

・障がい児童数 1 名

5) 学童保育事業

・年間延利用者数 89 名

6) 子育て支援事業

・実施回数 年間 24回実施 ・利用者数 年間延べ利用者数35名
 ＊こもれび広場… 地域の子育て世代との交流の場として実施(第1・3火曜日実施)
 ＊園庭開放… 年間 24 回実施(第2・第4火曜日実施) 利用者 20名

7) 育児相談事業

・相談件数 10件
 ・相談内容 断乳・離乳食などの食事面 発達面、衛生面、睡眠の事などの相談

4. 退所児童に関する事項

1) 退所状況 年間延退所者数 10 名 2) 退所理由 ・転居 4件 ・転園 5件 ・母親の産後休暇 1件

5. 監査に関する事項

1) 法人内監査 平成30年5月31日、7月3日、12月5日

2) 宮崎市指導監査 平成30年7月25日 ・指摘事項 なし

6. 補助金に関する事項

内容	金額	内容	金額
保育士等確保のための処遇改善補助金	1,204,000 円	延長保育促進事業補助金	735,965 円
一時預かり保育事業補助金	1,524,000 円	特別支援保育事業補助金	750,000 円

7. 寄付金収入 なし

8. 施設整備等に関する事項

・乳児間仕切りロッカー一式購入 ・漏水修繕に伴う配管工事 ・パソコン4台複合機購入
 ・開戸収納棚(乳児室)購入 ・ランチルームテーブル2台購入 ・園庭飛石取付工事
 ・園内補修工事 ・厨房器具購入 ・床面洗浄ワックス ・強化磁器食器

9. 行事等実施及び参加状況

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
4/7	入園・進級式	保育園	全園児・保護者	11/13	芋掘り・木城絵本の郷	保育園	年長児
5/8	芋の苗植え	〃	年長児	11/29	秋の遠足	〃	3・4・5歳児
5/16	交通安全教室	〃	1歳以上児	12/1	歳末助け合いイベント	宮崎市 共同募金会	年長児
5/19	クラスの広場(保育参加日)	〃	全園児・全保護者	12/2	中央西地区健康ふくしまつり	中央西地区まち づくり推進委員会	年長児
6/23	ふれあいうんどう広場	〃	〃	12/11.1 2	キッズキッチン	ベジフル バスケット	〃
7/10	姉妹園交流	〃	7園 年長児	12/14	餅つき交流	保育園	3歳以上児・地域
7/11	プール開き	〃	全園児	12/15	郵便局イベント(年賀状投函)	郵便局	年長児
7/24	夏まつり	〃	2・3・4・5歳児 卒園児・地域	1/7	新春交通安全の集い	宮崎県交通安 全 社管推進本部	年長児
8/8	ムシ虫展遠足	保育園	年長児	1/8・9	長靴下のピッピ店観覧	保育園	年中・年長児
9/11	敬老交流会	〃	年長児・祖父母・地域	2/4～22	親子ふれあい週間	〃	全園児・全保護者
10/6	ひかり輝け発表会	〃	全園児・全保護者	2/28～3/1	鬼太鼓コラボ演奏	山形屋	年長児
10/12	防災訓練	〃	全園児	3/4	海幸山幸列車の旅	保育園	年長児
10/24	ケアハウスシャトル訪問	ケアハウス シャトル	年長児	3/16	卒園式(お祝いのつどい)	〃	年中・年長児・ 年長児保護者

<月例行事>

1) 保育園内行事

- ・誕生会、発育測定、防災・防犯訓練(月1回実施) ・弁当の日(6.7.8月以外に月1回実施)
- ・英語で遊ぼう(3.4.5歳児、第1.3火曜日、月1～2回実施) ・お歌で遊ぼう(3.4.5歳児、第1.3金曜日、月1～2回実施)
- ・和太鼓(5歳児、第2.4木曜日、月1～2回実施) ・体育あそび(毎週木曜日実施)
- ・スポーツ教室(3・4・5歳児、第2.4月曜日、月1～2回実施) ・リミック(4・5歳児、月1回実施)
- ・文字あそび(5歳児、1～3月、毎週水曜日実施) ・スイミング(4.5歳児希望者、第1.3月曜日、月2回5月～実施)

2) 職員行事

- ・職員会議、保育会議、園舎内外安全点検、給食会議(月1回実施)
- ・腸内細菌検査(給食月1回、保育士等2ヶ月に1回実施) ・衛生害虫駆除(年6回実施)

<随 時>

1) 保育園内行事

- ・園外保育 ・消防点検、健康診断、蟻虫検査(年2回実施) ・歯牙検診、尿検査(年1回実施)

2) 地域貢献等行事

- ・ボランティア・実習生受入れ(11項目へ詳細を記載)
- ・子育て支援こもれび広場(第1・3火曜日) ・地域サロン活動「みんな笑顔」空き部屋開放(第2・第4火曜日)

3) 職員行事等

- ・法人内外研修参加(10項目へ詳細を記載) ・法人内各種委員会・担当者打合会等参加(本部12項目へ詳細を記載)
- ・地域ゴミ拾いボランティア(毎週月・水・金実施) ・職員健康診断(全員年1回実施)
- ・園内研修(年8回、2班に分かれて参加) ・職員旅行(1月、2グループに分けて実施)
- ① 4月～重要事項・保育方針・中期計画についての説明及びパソコンの使い方説明 ② 5月～保育所保育指針についての勉強会
- ③ 6月～リスクマネジメント・保健衛生の研修報告 ④ 8月～アレルギー除去食対応について ⑤ 9月～第三者評価受審に向けての取組み
- ⑥ 11月～第三者評価受審に向けての取組み ⑦ 12月～心肺蘇生法のロールプレイング ⑧ 2月～事業計画の見直しについて

10. 研修等実施及び参加状況

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
4/4	新人職員研修	法人内	2名	5/21	ロケットクレヨンリズムダンス研修会	園外	14名
4/13	キャリアアップ研修	〃	1名	5/22～24	障害児保育担当者研修会	〃	1名
4/14.15	マネジメント研修	園外	1名	5/24	給食・保健衛生研修会	〃	2名
4/19～20	安全衛生推進者研修	〃	1名	6/8～9	保健・衛生専門研修会	〃	1名
4/20	新人正規職員視察研修	法人内	1名	6/13	主任保育士研修	〃	2名
4/23	新任保育士研修	園外	1名	6/18	会計責任者勉強会	法人内	1名
5/8	管理監督者研修	法人内	1名	6/16.17	障害児保育分野研修	園外	1名
5/11	保育所保育指針解説セミナー	園外	1名	6/20	乳幼児の発達に応じた保育内容の検討	〃	1名

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
6/30	マネジメント研修	園外	1名	9/17.18	キャリアアップ保護者支援・子育て支援	園外	1名
6/30～7/1	中堅保育士研修会	〃	1名	9/18.19	子育て支援員研修(地域保育)	〃	1名

7/6	社会福祉会計簿記入門講座	〃	1名	9/22.23	子育て支援員研修(保育園実習)	〃	1名
7/9	主任視察研修	法人内	2名	9/25～27	全国理事長・所長研修会	〃	1名
7/13	赤十字幼児安全法講習会	園外	2名	9/28.29	キャリアアップ保健衛生安全研修	〃	1名
7/22	全体研修会	法人内	22名	10/26	要録の書き方研修会	〃	3名
7/24	幼児保育音楽研修会	園外	1名	10/30	子育て応援研修	法人内	4名
7/25～27	第5回九州保育三団体研究大会	〃	1名	10/31	気になる子どもや保護者に対する理解と支援	園外	1名
7/25～26	日幼研幼児教育実技セミナー	〃	1名	11/3.4	障がい児保育分野別研修	〃	1名
7/25～26	社会福祉施設経営実務セミナー	〃	1名	11/5	一般研修(パート職員)	法人内	2名
7/26	感染症研修会	〃	1名	11/7.8	全国保育士会研究大会	園外	2名
7/30～31	キャリアアップ研修(保護者支援)	〃	1名	11/9	メンタルヘルス研修	法人内	1名
8/3～4	ワンダーサマースクール	〃	1名	11/16	キャリアアップ研修	〃	1名
8/4	九州こども文化セミナー2018	〃	2名	11/27	アプローチカリキュラム研修	園外	2名
8/6	産業保健研修「初めてのメンタルヘルスケア」	〃	1名	12/5～6	主任保育士主幹保育教諭研修会	〃	1名
8/7	宮崎県造形教育研究大会	〃	1名	12/6.7	キャリアアップ乳児研修	〃	1名
8/7	カリキュラムマネジメントの適切な実施について	〃	1名	12/8.9	キャリアアップ食育アレルギー研修	〃	1名
8/9	全体施設長会(施設長の責任とリーダーシップ)	〃	1名	12/11	経営協セミナー	〃	1名
8/9～10	キャリアアップ幼児教育研修	〃	1名	12/13	クレーム対応&メンタルヘルス研修	〃	1名
8/16～17	宮崎県幼児教育造形研修会	〃	2名	12/14	クレーム対応&メンタルヘルス研修	〃	1名
8/19.21	キャリアアップマネジメント研修	〃	1名	12/13.14	乳児研修	園外	1名
8/22.23	キャリアアップ食物アレルギー研修	〃	1名	12/15.16	キャリアアップマネジメント研修	〃	1名
8/25.29	キャリアアップ障害児研修	〃	1名	12/24.27	キャリアアップ保育実践研修	〃	1名
8/27	第三者研修会	〃	1名	1/18	乳児保育研修	〃	1名
8/29.30	キャリアアップ研修(保護者支援)	〃	1名	1/22	コンプライアンス&ハラスメント研修	〃	1名
8/30.31	キャリアアップ食物アレルギー研修	〃	1名	1/23	主任研修会	法人内	2名
9/11	広報に関する意見交換会	法人内	1名	1/30	子ども大人も生きる事をとことん楽しめる保育デザイン	園外	1名
9/5.6.7	幼児教育キャリアアップ研修	園外	2名	1/30.31	キャリアアップ保健衛生・安全対策研修	〃	1名
9/9	保育環境講座	〃	2名	1/30.31	BCP研修	〃	1名
9/10.11	子育て支援員研修(基本)	〃	1名	2/18	主任研修会	法人内	2名
9/13	調理員研修会	法人内	4名				

11. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間	人数	学校名等	期間	人数
宮崎学園短期大学	6/8	8名	宮崎学園高等学校	10/18～10/19	3名
(株)ニチイ学館	10/9～10/10	5名	宮崎学園短期大学	2/18～3/2	2名
(株)ニチイ学館	10/15～10/16	5名			

12. 方針に沿った取り組み状況 ① 信頼される保育園 ② 地域に根ざす保育園 ③ 組織力のある保育園

方針	具体的取り組み	取組みの状況・結果及び今後の課題等
①	1. 全職員への周知を徹底します 2. 組織の強み、弱みに基づく課題の発見をし、弱みを強みに変えていきます(セブncross方式への取組み) 3. 法令、社会的ルールに関する研修等に参加し、職員への周知を徹底します	1. 園の方針が理解できていない職員もいたのでマニュアルにより明確化し職員に周知していく。 2. 第三者評価の結果を見て、各グループでリーダーを中心に改善計画を立てて行く。 3. 今年度は法令に関する研修に参加できなかったため、次年度は複数の職員で参加し全職員に周知し取り組んでいく。

方針	具体的取り組み	取組みの状況・結果及び今後の課題等
	4. 研修計画を作成し、全職員が研修に参加することでスキルアップに繋がります	4. キャリアアップ研修が中心だったため参加できない職員もいたため、次年度は職員の意向を聞き、参加できるように計画し全員のスキルアップに繋がっていく。

①	<p>5. 意見交換のしやすい雰囲気をつくり園内研修を充実させる中、SNSの適切な利用の注意・喚起も行います</p> <p>6. 職務分担を整備し、安定した運営に取り組みます</p> <p>7. 新指針に沿った保育計画を作成し、保育内容もその都度保護者に発信していきます</p> <p>8. 第三者評価項目についての共通理解を図り、結果を活かした取組みに繋げていきます</p> <p>9. 安全に衛生的に過ごすため、感染予防や安全点検マニュアルの整備を行います</p> <p>10. 保育の見える化に努めます(情報掲示・情報発信を細目に行います)</p> <p>11. アレルギーや配慮の必要な子への栄養管理や保育計画等を個別に作成し、対応します</p> <p>12. 防災訓練計画の見直し、専門家のアドバイスも受けます</p> <p>13. 防災関係の研修に参加、防災士を養成します</p> <p>14. 非常食の確認、確保を継続的にします</p>	<p>5. 第三者評価のグループ(全職員編成)での話し合いをした事で意見交換が出来て良かったとの職員の声が聞かれた。引き続き職員の意見を反映させながら、充実させていく。</p> <p>6. 職務分担について職員の理解が浅かったので明確な組織図を作り、リーダーを中心にマニュアル等、明文化していく。</p> <p>7. 今年度に引き続き次年度も新指針についての研修を計画していく。保護者にも分かりやすい内容で発信していく。</p> <p>8. 評価内容を全員に周知し短・中・長期に分けて計画し実践していく。</p> <p>9. 2018年度版の感染症マニュアルを元にマニュアル・チェック表を作成し全職員で徹底していく。</p> <p>10. 掲示板の活用により、保護者に定期的に発信する事が出来た。HPでも引き続き情報をこまめに発信していく。</p> <p>11. アレルギー除去について診断書の提出が義務付けられているが検査をしてくれない病院もあり、市と医師とのやり方に差異がある。明確な対応出来るよう連携を取り対応していく。</p> <p>12. 今年度も防犯についての専門家の講習だったので次年度は自然災害による専門家の意見が聞ける機会を計画していく。</p> <p>13. 今年度は計画したにも関わらず受講できなかったため次年度は資格取得出来るよう計画していく。</p> <p>14. 中央西地区社会福祉協議会より非常用トイレ・救急セットを寄付して貰った。非常食はまだ不足しているため十分な備蓄食料を確保していく事が課題。</p>
②	<p>1. 和太鼓演奏等を通して地域の行事に積極的に参加し、園での行事に地域の方を招き交流を深めます</p> <p>2. 子育て相談や園庭解放を継続で実施します</p> <p>3. フィードバックをします(学生の受け入れ・職場体験の場の提供)</p> <p>4. HPや便りの作成、メディアへの対応等で個人情報の取扱いに注意します(同意書)</p> <p>5. 書類一式のデータ化を目指し、徹底した管理に努めます</p> <p>6. 地域の方々に積極的に発信し、地域に根ざした園を目指します</p> <p>7. 個別に配慮が必要とされる児童の受け入れについて、専門機関との連携をもちます</p>	<p>1. 今年度も様々なイベント等に参加したり、地域の方を保育園に招待してきた。恒例行事は定着してきたので、次年度も地域のニーズに応じた取り組みを検討していく。</p> <p>2. 子育て支援も利用者が増えてきた。日にちを限定しなくても利用出来るようにしていく。</p> <p>3. 今年度も多くの学生の受け入れをしてきた。職員の意識も変わってきたが交流する時間がなかなか取れなかったため、次年度は計画的に時間を組み込み情報交換の場を設けていく。</p> <p>4. 今年度も色々なイベント参加の際に各新聞や放送局等の取材等で保護者の同意書等を依頼した。引き続き取り扱いには十分な配慮をしていく。</p> <p>5. 書式一式のデータ化に職員も慣れてきた。管理の面では個人のUSBやSDカードの使用が見られたため情報の漏えい等を防ぐ為に持出禁止などマニュアルを作り管理を徹底していく。</p> <p>6. 今年度も地域版園便りを届けた。次年度は自治会の回覧板を活用して積極的に情報を発信していく。</p> <p>7. 気になる子どもについては職員と情報を共有しながら関係機関に繋ぎ配慮してきた。子どもの育ちを把握し保護者にも寄り添う為に持ち上がり担任で対応した。その事もあり保護者に信頼や理解してもらう事が出来、関係機関に繋ぐことが出来た。引き続き職員間でも情報を共有しながら取り組んでいく。</p>

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
②	<p>8. 児童の生活状況などを把握し救済に努める地域の状況にもアンテナを張ります</p> <p>9. HPを通して園の方針等を明確にし、透明性を図ります</p>	<p>8. 今年度児童クラブ入会制限が厳しくなってきた事で学童保育の利用が増えてきた。学童保育を受け入れる事で保護者の困り感は解決できたと思う。今後も地域の状況をしっかりと把握できるようにしていく。</p> <p>9. 今年度の利用者アンケートで園の方針、情報等が分からないとの回答があった。次年度は発信の仕方を検討しより透明化していくようにする。</p>

<p>10. 幅広い年齢層との関わりを持ち、開放的な園を目指します(サロン活動)</p>	<p>10. サロン活動も参加者はまちまちではあるが定着はしてきた。次年度は推進委員会と明確な方針を決め取組みを明文化していく。</p>
<p>③</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 各リーダーを中心に積極的に全員が関わられる体制づくりを構築します 2. 職員の自己評価を行い、職員一人ひとりが課題や新たな目標に気づき意識向上に繋がります 3. 業務以外にリフレッシュできる行事や研修に参加し、楽しい職場づくりを実施します 4. 血圧計や健康チェックシート等で職員の健康意識を高めるようにしていきます 5. 職員の得意分野を生かした保育により子どもも職員も自信が持てるような機会を作ります 6. 家庭と仕事との両立のできる職場づくりをします(業務の計画性・相談しやすい環境づくり) 7. 仕事への喜びややりがいの感じられる職場づくりをします(職務分担の明確化・ojtの取組み) 8. フィールドワーク参加者へ福祉体験の喜び等を話す機会をもちます 9. 職員全体でそれぞれの立場を理解できるように環境づくりをします 10. それぞれの記念日等に年休取得できるような仕組み作りをし、モチベーションUPに繋がります 11. リーダー像を明確にするために、リーダー職育成の研修に参加後の全職員に明確化します(キャリアパス) 12. 話し合いの場での各職位やスキルに応じた業務内容を縦割り化します 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 今年度、第三者評価受審の際に全員をグループ分けし話し合いの場を多く設けた。引き続きグループのリーダーを中心に改善点を短中・長期的に分け取り組んでいく。 2. 自己評価後にフィードバックは行ったが改善点について職員間の共有及び改善計画策定までは至らなかった。次年度は計画・評価・見直しの流れを明確にしていき目標に向けて意識向上を目指す。 3. 専門家のコンサート等園で楽しめる事には参加できたが外部である研修等には子育て中の職員が多い為、参加が難しかった。次年度は園内で楽しめる行事やひと休みタイム等も取り入れられるようにしていく。 4. 今年度は血圧計の購入、健康チェックシートもできなかった。次年度は職員が健康に気を付けられるような取組みを職員と検討し実行していく。 5. 今年度は得意な踊りや楽器を保育に取り入れたりした。次年度も双方が楽しめるような保育を展開していく。 6. 今年度育児休暇明けの職員が4人いたので、仕事と両立できるような勤務の調整をしたり、相談できやすいように声掛けしてきた。 7. 職務分担表はファイルに綴じて職員にも伝えていたのだが浸透していなかった。次年度は各係の表と一緒に説明し理解のもと配布していく。取組みやすい明確な組織図を作成していく。 8. 今年度は参加者が多かったが、情報交換の時間があまり取れなかった。宮崎県福祉人材センターから依頼があった『福祉の仕事』紹介のパンフレットに職員が掲載された。次年度も色々な方法で発信していく。 9. 副主任、リーダー等の職員は立場を理解して行動できるようになってきた。次年度は職務分担表を全員に配布、説明する事で立場を理解して職場環境が整うようにしていく。 10. 記念日が行事と重なって取得出来なかった職員もいた。次年度は職員同士が話し合っって計画的(短期・長期)に年休取得できるような仕組み作りをする。 11. キャリアアップ研修後に研修報告会はしてきたが、後半に行われた研修の報告はできなかった。全職員が情報を共有しながら質の高い保育を目指していけるように意識づけしていく。また、研修報告についても明文化していく。 12. クラス運営に追われたり、職務分担の内容も意識付いていなかった。次年度は職員全員に理解を得たうえで明確な組織図を職員が話し合っって作り積極的に関わっていけるようにする。

＜ 高千穂乳児保育園 ＞

1. 施設の概要

- 1) 認可年月日 昭和48年4月1日 2) 利用定員 50 名
 3) 概要

市民の乳児保育の要望に応え、昭和44年10月中央保育所に乳児部を併設、宮崎市により昭和48年4月宮崎駅の近くに設置され、運営を受託する。近年の育児不安悩み等の電話育児相談に応じ、育児支援拠点として努めている。平成15年4月より宮崎市の受託経営から法人の直接経営となる。平成23年4月に定員を50名とする。老朽化に伴い、平成25年10月より園舎の改築工事を実施し、平成26年5月完成。

2. 職員に関する事項

施設長… 黒木裕子 主任保育士… 権藤みかさ 保育士… 19名 調理員… 2名 その他… 1名
 (内パート 3名)

3. 各種事業に関する事項

- 1) 保育園利用状況 ・3月入所率 114 % ・年間入所率 105 %

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(名)
①	標準	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	短時間	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
②	標準	23	24	21	23	26	27	30	29	30	31	30	31	325
	短時間	8	8	10	7	6	5	4	5	5	4	4	3	69
③	標準	15	16	17	18	18	19	21	21	20	20	21	21	227
	短時間	1	1	0	0	1	0	0	0	2	2	2	2	11
合計	標準	38	40	38	41	44	46	51	50	50	51	51	52	552
	短時間	9	9	10	7	7	5	4	5	7	6	6	5	80

※ ①は2号定員(3歳以上児)、②は3号(1.2歳)、③は3号(0歳)

- 2) 延長保育事業 ・標準 1日平均 3.9 名 (午後6時以降)
 3) 休日保育事業 ・実施日数 年間延日数 16 日 ・利用者数 年間延利用者数 28 名
 4) 一時預かり事業 ・利用者数 年間 319 名
 5) 子育て支援事業 ・実施回数 年間 6 回実施 ・利用者数 年間延利用者数 6 名
 ・内容 園内で園児と一緒に遊ぶ (一時保育登録の方・見学者の方が利用)
 6) 育児相談事業 ・相談件数 16 件 (在園児・見学者も含む)

4. 退所児童に関する事項

- 1) 退所状況 年間延退所者数 9 名 2) 退所理由 ・転園 ・退職 ・出産 ・転居(市外)

5. 監査に関する事項

- 1) 法人内監査 平成30年 5月30日、7月3日、12月5日
 2) 宮崎市指導監査 平成30年7月20日 ・指摘事項 なし

6. 補助金に関する事項

内容	金額	内容	金額
保育士等確保のための処遇改善補助金	800,000 円	延長保育促進事業補助金	300,000 円
一時預かり事業補助金	1,680,000 円		

7. 寄付金収入 なし

8. 施設整備等に関する事項 ・門扉設置(3か所)

9. 行事等実施及び参加状況

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
4/15	宮崎小学校預かり保育	東地区社協	職員・民生委員 参観時の幼児等	11/10	ふれあい運動広場	園主催	園児・保護者・職員
4/22	江平小学校預かり保育	//		11/18	宮崎小学校預かり保育	東地区社協	職員・民生員・幼児
5/15	検尿・ぎょう虫検査	園主催	園児	12/2	江平小学校預かり保育	//	職員・民生員・幼児
5/18	園児健康診断	//	//	12/3~7	保育参加ウィーク(1, 2歳児)	園主催	園児・保護者
6/12	歯牙検診	//	//	2/2	一緒にあそぼう(0歳児)	//	園児・保護者・職員
10/11	祖父母交流会(2歳児)	//	園児・祖父母	3/23	卒園式・お別れ会	//	園児(2歳児)・ 職員・保護者
11/4	栄町ふれあいまつり	橘地区主催	園児・職員・ 保護者若干名	3/27	お別れ遠足(2歳児)	//	園児・職員
11/6	園児健康診断	園主催	園児				

1) 保育園内行事

- ・保護者参加の誕生会(食事提供)、避難訓練 (月1回実施)

2) 地域貢献等行事

- ・資源物をグラートへ持っていく(障害者施設へ提供)(月2~4回実施) ・園周辺ゴミ拾い(年2回実施)

3) 職員行事等

- ・腸内細菌検査(調理員毎月、その他の職員2月に1回実) ・職員会、玩具消毒・安全点検(毎月1回実施)

<随 時>

1) 保育園内行事

- ・園内外の防除殺菌(年6回実施) ・不審者対策訓練、消防設備点検(年2回実施)
- ・エレベーター点検(年4回実施)

2) 地域貢献等行事

- ・江平小・宮崎小学校の参観時に預かり保育年4回実施) ・交流室の開放(行政相談年9回実施)
- ・ボランティア・実習生受入れ(11項目へ詳細を記載) ・ " (町の合唱団年8回実施)

3) 職員行事等

- ・職員健康診断 (全員年1回実施) ・職員旅行(年1回) ・園内研修(年5回実施) ・法人内イベント参加
- ・法人内外研修参加 (10項目へ詳細を記載) ・法人内各種委員会・担当者打合せ等参加(本部12項目へ詳細を記載)

10. 研修等実施及び参加状況

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
4/4	新入職員接遇研修	法人内	1名	9/11	広報に関する意見交換会	法人内	1名
4/13	キャリアアップ研修	"	1名	9/13	調理員研修	"	2名
4/20	新人正規職員視察研修	"	1名	9/17.18	キャリアアップ・保護者、子育て支援	園外	1名
4/28	衛生推進者養成講習	園外	1名	9/25~27	全国保育所理事長、所長研修	"	1名
5/8	管理監督者研修会	法人内	1名	9/27	記録技術研修	"	1名
5/21	リズムダンス講習会	園外	16名	9/28	幼保連携研修会	"	1名
5/24	給食・保健衛生研修	"	1名	10/24.25	キャリアアップ・乳児保育	"	1名
6/13	主任保育士研修	"	1名	10/26	要録の書き方研修会	"	2名
6/16.17 11/3.4	キャリアアップ・障がい児研修	"	1名	10/29	食育・地産知ショー	"	3名
6/18	会計責任者勉強会	法人内	1名	10/31	気になる子どもや保護者に対する理解と支援	"	1名
6/20	乳幼児の発達に応じた保育内容の検討	園外	1名	11/5	一般研修	法人内	2名
6/25	熱中症予防指導員研修	"	1名	11/9	メンタルヘルス研修	"	1名
6/26	処遇改善Ⅱ説明会	"	1名	11/16	キャリアアップ研修	"	1名
7/9	主任保育士視察研修	法人内	1名	11/27	child firstの保育をめざして	園外	1名
7/11~13	乳児保育研修会	園外	1名	11/27	アプローチカリキュラム作成について	"	2名
7/22	全体研修会	法人内	23名	12/13.14 1/18	キャリアアップ・乳児保育研修会	"	2名
7/25~26	社会福祉施設経営実務セミナー	園外	1名	12/15.16	キャリアアップ・マネジメント研修会	"	1名
7/26	感染症研修	"	1名	12/23.24	キャリアアップ・乳児保育研修会	"	1名
7/30.31 8/29.30	キャリアアップ・保護者、子育て支援研修会	"	1名	1/18	乳児保育	"	1名
8/2.3	幼児教育大講習会	"	1名	1/23	主任保育士研修会(保健・食育計画様式)	法人内	1名
8/6	初めてのメンタルヘルスケア	"	1名	1/27	栄養士研修会	園外	1名
8/8	防災士養成講座	"	1名	1/30.31	キャリアアップ・保健衛生、安全対策研修会	園外	1名
8/9.10	キャリアアップ・幼児教育研修会	"	1名	2/1	放送、視聴覚教育研修	"	1名
8/16.17	県幼児教育造形研究会	"	1名	2/4	子育て支援従事者セミナー	"	1名
8/19.20	キャリアアップ・マネジメント研修会	"	1名	2/6.7	災害対応力強化研修	"	2名
8/27	第三者評価研修会	"	2名	2/8	県歯科保健指導者研修会	"	1名
8/27.28 9/6.13	キャリアアップ・食育、アレルギー研修会	"	1名	2/18	主任保育士研修会(様式)	法人内	1名
8/30.31	キャリアアップ・食育、アレルギー研修会	"	1名	2/14.15	九州地方放送教育研究大会	"	1名
9/5.6.7	キャリアアップ・マネジメント研修会	"	1名	2/23	公開保育・音で遊ぼうの実践をとおして	"	3名
9/5.6.7	幼児教育研修会	"	1名	2/21.22	防災士養成研修	"	1名
9/6	子ども虐待防止研修	"	1名	2/22	県保育事業大会	"	3名
9/7	救命講習	"	1名	2/25~27	保育所等マネジメント研修会	"	1名

11. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間	人数	学校名等	期間	人数
ニチイ学館	2日間	2名	宮崎市立宮崎中学校	3日間	2名

個人	1日間	1名	保育士支援センター	2日間	1名
----	-----	----	-----------	-----	----

12. 方針に沿った取り組み状況 ① 信頼される保育園 ② 地域に根ざす保育園 ③ 組織力のある保育園

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> 1. 専門知識の習得、技術の向上のために、研修計画に沿った園内外の研修に参加し、保育の質を高められるよう努めます 2. 利用者、職員間の人権を尊重し、認識を深めるよう人権教育の具体的な取り組み(知識や経験の向上)を実施します 3. 経営理念、方針等を明確にし、全職員への周知徹底を図ります 4. 指針に沿った保育計画を作成し、「教育と擁護」のある活動を基本とします 5. 園の環境(階段・スロープの昇降)を利用し運動機能を高めます 6. 快適な環境を提供するためにさまざまな点を検討し、玄関・壁などの装飾にも気を配りより良い環境の実現に取り組みます 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 個々の研修計画を考慮した園内外の研修に参加をしたが、強化(キャリアアップ)の部分と現場事情も重なり難しい面があった。職員間で学んだことや経験、取り組める環境を作り、向上に努めたい。 2. 人権を尊重し、ことばかけにも気を付けながら意識を持った接し方をする。引き続き意見交換や認識の場を多く持ち深めていきたい。 3. 全職員で周知する場を図ったり、グループでも話し合う機会を持つ。今後も積極的に周知機会をつくっていき 4. 指針の読み合わせを実施し、意識をもって計画を作成する。また、今後も乳児保育の中でも次に繋がる教育の場をつくっていく。 5. 月齢、発達状況を考慮しながら園の環境を使った活動を取り入れる。1年間の成長が目に見える部分も多く、職員の保育の自信にも繋がる。今後も、安全面に十分配慮し高めていきたい。 6. 間近に見たものが目に優しく、居心地の良い環境づくりに努める。その中で季節を感じ、ほっとする場面を多く作り出すよう、今後も配慮していく。
②	<ol style="list-style-type: none"> 1. 誕生会に誕生者の保護者を招いて、交流をします 2. 江平小・宮崎小の参観日に預かり保育を行い、小学校との連携を図ります 3. 自治会児童福祉部会との話し合い・研修等で連携をとります 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 一緒に成長を祝うことで会話も弾み、家庭での様子や保護者の思いを知る機会に繋がっている。食事をしながらの会話の中では、離乳食や食生活の相談やアドバイスをする場にもなるため、今後も実施をしていきたい。 2. 地域の民生委員と一緒に保育を行うが、内容の計画、準備をしていくことで保育園の存在を認めてもらっているため、今後も関わり方を大切にしていきたい。 3. 年5回の話し合い、年2回の総会、研修に参加をする。地域の保育所として、今年度はふれあいの機会にも参加する
③	<ol style="list-style-type: none"> 1. 職員間の人間関係を良好にし、円滑なコミュニケーションに取り組みます 2. それぞれの保育士の個を認め 良い面が更に伸ばせるような会話で保育士のやる気に繋がります 3. その時々に応じた保育を実践し、各職位に応じた業務内容とスキルを明確化します 4. 園児一人ひとりの気持ちの表現を、十分に受けとめてもらう権利を意識した保育を実践します 5. 実習生やボランティア等を積極的に受け入れ、仕事体験の喜び等を話す機会を持ち、保育士確保にも力を入れます 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 全体、グループ毎のコミュニケーションの場を設ける。今後も相手の気持ちに配慮し、意思疎通ができるように努めていきたい。 2. 得意としていることや、やりたいと思うことなどを積極的にできる場、活動できる機会をいろいろな場面でより多く取り入れていきたい。 3. 職位に応じた業務やスキルを明確化することは難しく、今後も引き続き行動に繋がるような配慮をしていきたい。 4. 子どもを中心にした保育を実践する。子どもの気持ちを受け入れるが、保育士の気持ちが率先する場合もあるため、保育を振り返ることを大切にする。 5. 学生、ボランティアの見学では乳児保育の大切さ等を話す機会があった。今後も積極的に受け入れをしていきたい。

＜ 天神の森 きらら保育園 ＞

1. 施設の概要

1) 認可年月日 昭和23年1月1日 2) 利用定員 70名

3) 概要

昭和22年に開設され、老朽化により、昭和45年4月宮崎市により改築した。近年の出生数の減少により、平成3年4月60名を45名の定員とした。天神山公園・大淀川河畔などの自然環境を生かした園外保育にも力を入れている。平成15年4月より宮崎市の受託経営から法人の直接経営となる。平成23年4月に定員を50名とする。老朽化に伴い平成25年7月改築、定員を60名とし「天神の森きらら保育園」へ改称する。平成27年4月に 待機児童解消対策の一環として利用定員を70名に変更。

2. 職員に関する事項

施設長… 吉里元子 主任保育士… 伊東美津代 保育士… 20名 調理員… 3名 その他… 1名
 (内パート 5名) (内パート 1名)

3. 各種事業に関する事項

1) 保育園利用状況 ・3月入所率 123 % ・年間入所率 116 %

区分		月												合計(名)
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
①	標準	34	34	35	36	37	39	39	39	40	41	43	43	460
	短時間	9	8	8	6	5	3	3	3	3	2			50
②	標準	26	28	27	27	27	28	29	28	29	29	29	29	336
	短時間	1	1	1	2	2	1		1	1	1	1	1	13
③	標準	4	5	7	8	10	11	11	11	11	12	13	13	116
	短時間													0
合計	標準	64	67	69	71	74	78	79	78	80	82	85	85	912
	短時間	10	9	9	8	7	4	3	4	4	3	1	1	63

※ ①は2号定員(3歳以上児)、②は3号(1.2歳)、③は3号(0歳)

- 2) 延長保育事業 ・標準 1日平均 (午後6時～7時まで) 3名
- 3) 一時預かり保育事業 ・年間延利用者数 156名
- 4) 障がい児保育事業 ・障がい児童数 2名
- 5) 学童保育事業 ・年間延利用者数 9名
- 6) 子育て支援事業 ・すくすくタイム ・実施回数 年間 1回実施 ・利用者数 年間延べ利用者数 86名
- ・園庭開放 ・実施回数 年間 30回実施 ・利用者数 年間延べ利用者数 30名
- ・慣らし保育 ・実施回数 年間 35回実施 ・利用者数 年間延べ利用者数 7名
- 7) 育児相談事業 ・相談件数 10件
- ・相談内容 子育ての悩み、夫婦間の悩み 等

4. 退所児童に関する事項

1) 退所状況 年間延退所者数 2名
 2) 退所理由 ・ 引越し 1名 ・その他 1名

5. 監査に関する事項

1) 法人内監査 平成30年5月9日、7月3日、12月17日
 2) 宮崎市指導監査 平成30年7月20日 ・指摘事項 なし

6. 補助金に関する事項

内容	金額	内容	金額
保育士等確保のための処遇改善補助金	692,000 円	延長保育促進事業補助金	300,000 円
一時預かり保育事業補助金	1,524,000 円	特別支援保育事業補助金	900,000 円

7. 寄付金収入 なし

8. 施設整備等に関する事項

・腰壁張り工事 ・鉄骨解体部デッキ張り ・厨房網戸取付修繕 ・遊具塗装 ・中テラス床塗装

9. 行事等実施及び参加状況

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
4/3	さくらランチ	園主催	全園児	11/14	ブーゲンビリア空港探検	〃	5歳児
4/7	入園・進級・歓迎親子遠足	〃	全園児親子	11/21	キッズ・キッチン	ベジフルバスケット	〃
5/2	こいのぼり交流会	〃	以上児・祖父母	11/22	七五三詣り	園主催	以上児
6/2	触れ合い親子参加	〃	全園児親子	11/27	歯あと！キッズ	宮崎市健康支援課	〃
6/7	歯牙健診	〃	全園児	12/1	保育参加	園主催	未満児親子
6/19	梅シロップ・梅干し作り	〃	4.5歳児	12/5	町探検	〃	以上児
6/29	田植え	園主催	以上児	12/8	保育参加	園主催	以上児親子
7/4	プール開き	〃	全園児	12/18	もちつき	〃	全園児・地域
7/6	竹林ふれあい集い	森林林業協会	5歳児	12/21	Xmasパーティ	〃	全園児
7/7	夕やけまつり	園主催	全園児親子	12/25	年賀状投函	〃	以上児
7/14	天満宮夏まつり・獅子舞奉納	天満宮	以上児・地域	12/27	しめ縄作り	〃	5歳児
7/24	水かけ地蔵まつり参加	善櫓寺	5歳児・地域	1/9	箸作り	新町工務店	以上児
8/7	佐川急便交通安全教室	佐川急便	全園児	1/10	初詣(妙経寺・天満宮)	園主催	〃
8/24	サックスコンサート	園主催	全園児親子	1/11	鏡開き	〃	全園児
8/28	ソーメン流し	〃	2～5歳児	1/22	大淀小ふれあい祭り	大淀小	5歳児
8/31	プール納め	〃	全園児	2/1	豆まき(節分)	園主催	全園児
9/13	自衛消防訓練	〃	〃	2/5～6	大淀中2年生との触れ合い	大淀中	〃
9/19	交通事故防止レター作り	交通安全協会	以上児	2/9	発表会～春まつり～	園主催	全園児親子
9/21	お月見団子作り	園主催	5歳児	2/16	ひむかカルタ	ひむかカルタ協会	5歳児親子
10/17	青島の旅	〃	4.5歳児	3/1	ひなまつり	園主催	全園児
10/23	交通安全教室	交通安全協会	全園児	3/4	海幸・山幸	〃	5歳児
10/27	親子ふれあい運動会	園主催	〃	3/8	お別れパーティ	〃	全園児
10/31	ほのぼの天満訪問	〃	5歳児	3/13	お別れ遠足	〃	〃
11/6	いもほり・動物園	すみよし・園主催	〃	3/16	卒園・修了式	〃	全園児親子
11/10	工業高校生触れ合い	工業高校	以上児	3/22	クッキーづくり	〃	5歳児
11/13	焼き芋パーティー	園主催	全園児				

<月例行事>

1) 保育園内行事

- ・誕生会、弁当の日、身体測定、避難訓練(月1回実施)
- ・スポーツ教室(2.3.4.5歳児 月2回実施)
- ・スイミング(3.4.5歳児希望者 月2回)
- ・英語で遊ぼう(4.5歳児・月2回実施)
- ・硬筆(5歳児、1～3月、毎週水曜日実施)
- ・獅子舞伝授(年 回実施)

2) 職員行事等

- ・職員会、給食検討会、遊具・安全点検(月1回実施)
- ・腸内細菌検査(調理員毎月、その他の職員2月に1回実施)

<随 時>

1) 保育園内行事

- ・園外保育
- ・クッキング保育(年3回実施)
- ・食育(野菜作り)
- ・宮崎大好き活動
- ・健康診断(年2回実施)
- ・尿検査、歯牙検診(年1回実施)
- ・児童プール利用(年5回実施)
- ・園舎内外消毒(年6回実施)
- ・砂場消毒(年4回実施)
- ・植木消毒(年1回実施)
- ・絵本貸出

2) 地域貢献等行事

- ・ボランティア・実習生・体験学習受入れ(11項目へ詳細を記載)

3) 職員行事等

- ・職員健康診断(全員年1回実施)
- ・職員旅行(20名参加、年1回実施)
- ・ゴミ拾いウォーキング
- ・法人内各種委員会・担当者打合せ等参加(本部12項目へ詳細を記載)
- ・法人内イベント参加
- ・福祉まつり参加
- ・法人内・園内外研修参加(10項目へ詳細を記載)
- ・研修報告
- ・防犯訓練(不審者対策訓練年1回実施)

10. 研修等実施及び参加状況

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
4/13	キャリアアップ研修	法人内	1名	9/6	子どもの虐待防止研修	園外	1名

4/23	衛生推進者養成講習	園外	1名	9/6・13	食育・アレルギー対応を考える	〃	1名
6/25	熱中症予防指導員研修	園外	1名	9/8	宮崎県医師会園医部会研修会	〃	1名
6/29	こどもあそび研修	〃	2名	9/11	広報に関する意見交換会	法人内	1名
5/8	管理監督者研修	法人内	1名	9/13	調理員研修	〃	2名
5/21	ロケットクレヨン研修	園外	11名	9/17・18	保護者支援・子育て支援研修	園外	1名
6/4～6	第61回全国私立保育園研究大会	園外	1名	9/25～27	全国理事長・所長研修会	〃	1名
6/7	第一回保育士部会	〃	1名	9/28	保幼小連携研修会	〃	2名
6/12	食品衛生登録	〃	1名	10/3・4	幼児教育研修	〃	1名
6/13	主任保育士研修会	〃	1名	10/24・25	乳児保育研修	〃	1名
6/15	保育所保育士指針解説書セミナー	〃	1名	10/26	要録の書き方研修	〃	2名
6/18	会計責任者勉強会	法人内	1名	10/30	子育て応援研修	法人内	1名
6/20	乳児の発達に応じた保育内容の検討	園外	1名	10/31	気になる子どもや保護者に対する理解と支援	園外	1名
6/30～7/1	中堅保育士研修会	〃	1名	11/5	一般研修	法人内	1名
7/9	主任視察研修	法人内	1名	11/7・8	全国保育士会研究大会	園外	2名
7/12・13	キャリアパスチームリーダー1	園外	1名	11/7～9	市保育会役員研修	〃	1名
7/13	赤十字幼児安全短期講習会	〃	1名	11/9	メンタルヘルス研修	法人内	1名
7/22	全体研修会	法人内	16名	11/16	キャリアアップ研修	〃	1名
7/25～26	社会福祉施設経営実務セミナー	園外	1名	11/21	家庭教育サポートプログラム宮崎地区トレーナー研修	園外	1名
7/25～27	第5回九州保育三団体研究大会	法人内	1名	11/27	アプローチカリキュラム作成研修	〃	2名
7/25～27	乳児保育担当者研修会	〃	1名	11/28～30	乳児保育担当者研修会	〃	1名
7/30・31	子育て支援研修	〃	2名	12/8・9	食育・アレルギー研修	〃	1名
8/3	夏の幼児教育講習会	〃	1名	12/13・14	乳児保育研修	〃	2名
8/4	九州こども文化セミナー	〃	3名	12/15・16	マネジメント研修	〃	1名
8/6	初めてのメンタルヘルスケア	園外	1名	1/5・6	マネジメント研修	〃	1名
8/9・10	幼児教育研修	〃	1名	1/18	乳児保育研修	〃	2名
8/16～17	宮崎県幼児教育造形研修	〃	1名	1/23	主任保育士研修会(保健・食育計画様式)	法人内	1名
8/19・21	マネジメント研修	〃	1名	1/30・31	保健衛生・安全対策研修	園外	1名
8/22・23	食育・アレルギー研修	〃	1名	2/1	県幼児放送・視聴覚教育特別研修会	〃	2名
8/27	第三者評価研修会	〃	2名	2/18	主任保育士研修会(様式)	法人内	1名
8/27・28	食育・アレルギー研修	〃	1名	2/19	市保育会視察研修	園外	2名
8/29・30	保護者・子育て支援研修	〃	2名	2/22	県保育事業研修大会	〃	3名
9/5・7	幼児教育	〃	1名	2/25～27	保育所等マネジメント研修	〃	1名

11. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間	人数	学校名等	期間	人数
宮崎学園短期大学	6/8	5名	宮崎医療管理専門学校	10/9～19	1名
宮崎医療管理専門学校	7/24～26	1名	宮崎学園短期大学	11/5～17	2名
九州保健福祉大学総合医療専門学校	8/28～30	4名	保育士再チャレンジ	11/1	1名
宮崎学園短期大学	8/27～29	2名	宮崎工業高校	11/10	8名
宮崎学園短期大学	8/28. 9/3.4.19. 9/18.19	各1名	宮崎学園短期大学	12/26. 2/18～3/2	各2名

12. 方針に沿った取り組み状況 ① 信頼される保育園 ② 地域に根ざす保育園 ③ 組織力のある保育園

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	1. 全員がいろいろな研修に参加できるような体制をつくりスキルアップを図ります 2. 研修報告を行い全員が共通理解をします	1. } 全職員それぞれの研修に参加。共通理解を図るため 2. } 園内研修・職員会議の時間を設け研修報告・情報交換等充分行えるよう時間の工夫を行う

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
	3. 定期的な園内研修を行います 4. 発達段階に応じた遊具・環境を整えます	3. 園内研修計画通り実施できた。今後は内容を深め保育の質の向上に努めたい。

<p>①</p> <ol style="list-style-type: none"> 5. 遊具・室内の定期的な点検・消毒を行い安全、清潔を保ちます 6. 地域の避難所と連携を取り合い合同の避難訓練を行います 7. 災害計画を周知徹底し、全職員が理解を深め、様々な災害を想定した訓練を定期的に行っていきます 8. 清掃の手順はマニュアル化し同じ意識で掃除に取り組み室内・遊具などを清潔に保ちます 9. 保護者・職員に感染症ガイドラインを再度配り意識を高めてもらい感染の予防・拡大防止に努めます 10. 評価結果を受け指摘を受けた点について話し合いをし改善していきます 11. 結果や改善点を公表します 	<ol style="list-style-type: none"> 4. 発達段階に沿った手作り玩具作りをする。今後も引き続き増やしていく。 5. 計画通りしっかりとできた。 6. } 地域と連携深めている。しかし合同訓練は実施できていないのが課題である。 7. } 8. 手順はマニュアル化し問題解決に努める。再度確認を行う。 9. ガイドラインの共有化 予防強化し再度確認を行う。 10. } 11. } 保護者アンケートを行い問題点について改善を行う。第三者評価は受けていない。
<p>②</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 園庭開放デーを設けます 2. 近隣の清掃日を設けます (月1回職員が清掃活動を行います) 3. 地域にある施設との交流をします(施設訪問) 4. 地域の祭りや行事に参加します 5. 花育で子どもたちと一緒に造った寄せ植えを家の周りに飾ってもらいます 6. 園便り・行事のポスターなどを公民館に掲示してもらいます 7. ホームページで園の取り組みや子育て情報などを発信します 8. 災害時など地域の避難所として開放します 9. 災害時地域に貢献できるよう食料の備蓄をします 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第1 3月曜日園庭開放日設定。見学者が何人か利用。今後も声をかけ実施する。 2. } 3. } 4. } 5. 花を育て世話をするやさしい心を育てる。地域の方より季節の花を頂くなど交流有。 今後行う。 6. } 7. } 8. 非常時に備え地域の方々とのつながりを深め、緊急時の情報交換を行う。 9. 備蓄用食料を補助事業で購入。訓練で使用し使用後は補充する。
<p>③</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 職員同士がコミュニケーションを図れる時間を設けます 2. 働きやすい職場作りに努めます 3. リーダー研修に参加し役割を理解しリーダー同士の話し合いの場を確保します 4. 伝達したいことは必ず連絡ノートに記入し回覧します 5. 職員会・リーダー会での報告は、参加していない職員に必ず伝達をする体制をつくります 6. ラジオ体操を奨励し体を動かし体調を整えるようにします 7. ”お互い様”の気持ちで相手を思いやれる職場づくりに努めます 8. 理念を再確認し求められる職員像について話し合い明確化したものを周知徹底します (求められる職員像について振り返る機会をもちます) 	<ol style="list-style-type: none"> 1. } 2. } 3. 役割別の会議の確保を行う。形を工夫し幅を広げて行っていく。 4. } 5. } 6. 定着している。健康維持のためにも引き続き行う。 7. 温かい雰囲気の中で職員間良好に感じる。子ども達に伝えているピンクのハートを合言葉に引き続き大切にしている 8. 自分であれば行きたい保育園 大切な我が子を預けたい保育園として保育の理念の確認を行い、保育士の質の向上・園の質の向上に取り組んでいきたい。

＜ 波 島 保 育 園 ＞

1. 施設の概要

1) 認可年月日 昭和23年10月1日 2) 利用定員 100 名

3) 概要

昭和22年旧大島地区の授産所併設保育所として60名で発足、地域住民の要望に応じて昭和37年10月現在地に移転改築(90名)、地域の協力を得て昭和56年4月宮崎市により改築。出生率の減少により平成6年4月に60名に減、地域に根ざした保育支援センター的役割を果たして保育活動に努めている。平成15年4月より宮崎市の受託経営から法人の直接経営となる。平成19年4月に定員を60名から90名に増員する。平成27年4月に待機児童解消対策の一環として利用定員を100名に変更。

2. 職員に関する事項

施設長 … 根井智香子 主任保育士… 島屋洋平 保育士… 23名 調理員… 2名 その他… 1名
(内パート 4名)

3. 各種事業に関する事項

1) 保育園利用状況 ・3月入所率 119 % ・年間入所率 115 %

区分		月												合計(名)
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
①	標準	54	56	56	55	55	55	55	55	55	55	55	55	661
	短時間	5	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	47
②	標準	36	37	38	39	38	39	38	38	38	37	37	34	449
	短時間	3	2	1	1	2	1	2	1	1	2	2	4	22
③	標準	7	10	11	11	14	14	14	18	20	19	19	20	177
	短時間	2	2	2	2	2	2	3	3	1	2	3	2	26
合計	標準	97	103	105	105	107	108	107	111	113	111	111	109	1,287
	短時間	10	7	6	7	8	7	9	8	6	8	9	10	95

※ ①は2号定員(3歳以上児)、 ②は3号(1.2歳)、 ③は3号(0歳)

2) 延長保育事業

- ・ 標準1日平均 9名 (午後6時以降) ・ 午後7時迄 1日平均 9名
- ・ 午後7時～8時 1日平均 2名
- ・ 短時間 1日平均 0.2名 (午後4時以降)

3) 一時預かり保育事業 ・ 年間延利用者数 114名

4) 休日保育事業 ・ 実施日数 年間延日数 65日 ・ 年間延利用者数 830名

5) 障がい児保育事業 ・ 障がい児童数 3名

6) 学童保育事業 ・ 年間延利用者数 19名

4. 退所児童に関する事項

1) 退所状況 年間延退所者数 5名 2) 退所理由 ・ 転園 2名 ・ 引越し 2名 ・ 退職 1名

5. 監査に関する事項

1) 法人内監査 平成30年5月31日、6月28日、12月6日

2) 宮崎市指導監査 平成30年7月17日 ・ 指摘事項 なし

6. 補助金に関する事項

内容	金額	内容	金額
保育士等確保のための処遇改善補助金	892,000 円	延長保育促進事業補助金	1,003,825 円
一時預かり保育事業補助金	1,524,000 円		

7. 寄付金収入 なし

8. 施設整備等に関する事項

- ・ 屋上漏水補修 ・ 園庭フェンス補修 ・ エアコン購入

9. 行事等実施及び参加状況

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
4/7	春の歓迎遠足	園主催	全園児	5/25	米作り体験～種もみ撒き	園主催	5歳児
5/15	地域ふれあい交流会	〃	4.5歳児	5/29	お花見ハイキング	〃	4.5歳児
5/23	交通安全教室	〃	全園児	6/9	保育参加日	〃	全園児・保護者

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
-----	-----	----	------	-----	-----	----	------

6/15	宮崎東小学校ふれあい交流会	小学校	全園児	11/13	みかん狩り	〃	5歳児
6/21	米作り体験～田植え	園主催	5歳児	11/16	皇寿園交流会	地域	5歳児
6/26	エコマザー教室	九州電力	2～5歳児	11/18	東大宮コミュニティーセンターまつり	〃	5歳児・保護者・地域
6/28	キッズプラネタリウム	科学技術館	4.5歳児	11/30	地域交流～芋ほり収穫体験	〃	4.5歳児
7/6	七夕まつり会	園主催	全園児	12/15	生活発表会	園主催	全園児
7/10	交通安全教室	佐川急便	全園児	12/21	餅つき	〃	全園児・保護者
7/20	歯あ～とキッズ	市健康支援課	3～5歳児	1/15～	保育参加週間（18日迄）	〃	全園児・保護者
8/31	プール納め	園主催	全園児	1/24	宮崎東小学校ふれあい交流会	小学校	5歳児
9/1	夕べのつどい	〃	全園児・保護者	2/1	豆まき	園主催	全園児
9/15	波島地区敬老会	地域	5歳児	2/6	お花見ハイキング	〃	3～5歳児
10/6	家族ふれあい運動会	園主催	全園児・保護者・地域	2/8	縄跳び大会	〃	2～5歳児
10/10	空港見学	〃	5歳児	3/1	ひな祭り会	〃	全園児
10/10	青島探検	〃	4歳児	3/9	卒園・修了式	〃	全園児
10/12	椎茸食育講座	JA	5歳児	3/12	海幸山幸列車の旅	〃	5歳児
10/16	地域ふれあい交流会	園・地域	4.5歳児	3/18	エコチャレンジ認定証交付式	県環境森林課	5歳児
10/26	秋の味覚を食べよう	園主催	全園児・保護者	3/20	お別れ会	園主催	全園児・保護者
11/11	米作り体験～稲刈り	〃	5歳児	3/26	お別れ遠足	〃	全園児

<月例行事>

1) 保育園内行事

- ・誕生会、弁当の日、発育測定、防災・防犯訓練(月1回実施)
- ・英語で遊ぼう(4.5歳児・月2回実施)
- ・スイミング(3.4.5歳児希望者・月2回実施)
- ・和太鼓(5歳児 毎週木曜日実施)
- ・体育あそび(3、4、5歳児 毎週木曜日)
- ・ダンス(毎週水曜日実施)

2) 職員行事等

- ・職員会、安全点検(月1回実施)・園内研修(年4回実施)
- ・腸内細菌検査(調理員毎月、その他の職員2月に1回実施)

<随 時>

1) 保育園内行事

- ・食育活動(米作り体験)
- ・内科健診、ぎょう虫検査(年2回実施)
- ・ペットボトルキャップリサイクル活動
- ・尿検査、歯科検診(年1回実施)
- ・絵本貸出し(通年実施)

2) 地域貢献等行事

- ・園庭開放(毎週火曜日実施)
- ・地域公民館内のごみ拾い(年2回実施)
- ・地域老人クラブとの交流(年2回実施)
- ・デイサービスセンター皇寿園との交流
- ・火の用心呼びかけ活動
- ・ボランティア・実習生・職場体験受入れ(11項目へ詳細を記載)

3) 職員行事等

- ・法人内イベント参加
- ・職員健康診断(全員年1回)
- ・法人内・園内外研修参加(10項目へ詳細を記載)
- ・法人内各種委員会・担当者打合せ等参加(本部12項目へ詳細を記載)
- ・職員旅行(22名参加、3コースで実施)
- ・地域のごみ拾い(年1回実施)

10. 研修等実施及び参加状況

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
4/4	新入職員研修	法人内	2名	6/13	主任保育士研修	園外	1名
4/13	キャリアアップ研修	〃	1名	6/18	会計責任者勉強会	法人内	1名
4/20	新人正規職員視察研修	〃	1名	6/20	乳幼児の発達に応じた保育内容の検討	園外	2名
4/23	新任職員研修	〃	1名	6/29	こどもあそび研修	〃	1名
4/23	衛生推進者研修	園外	1名	7/9	主任視察研修	法人内	1名
4/24	保健衛生管理	園内	16名	7/22	全体研修会	〃	17名
5/8	管理監督者研修	法人内	1名	7/26	感染症研修	園外	1名
5/11	保育所保育指針解説書セミナー	園外	1名	7/25～26	社会福祉施設経営実務セミナー	〃	1名
5/16	保育所保育指針	園内	7名	7/30～31	会計・財務管理研修	〃	1名
5/21	リズムダンス研修	園外	13名	7/30～31	①キャリアアップ研修(保護者支援・子育て支援)	〃	1名
5/24	保育所保育指針	園内	12名	8/1～2	幼児教育担当者研修会	〃	1名
5/23～25	日本保育協会障がい児保育担当者研修	園外	1名	8/4	九州子ども文化セミナー	〃	1名
5/24	給食保健衛生研修	〃	2名	8/6	初めてのメンタルケア	〃	1名
6/1	職場における生活習慣病対策	〃	1名	8/9～10	キャリアアップ研修(幼児教育)	〃	1名

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
8/16～17	宮崎県幼児教育造形研修会	園外	2名	10/23	児童虐待研修	園内	15名
8/19・21	キャリアアップ研修(マネジメント)	〃	2名	10/26	保育要録の書き方研修会	園外	1名

8/27	第三者評価研修会	〃	1名	10/30	子育て応援研修	法人内	1名
8/25・29	キャリアアップ研修(障害児)	〃	1名	10/31	エコチャレンジ交流研究会	園外	1名
8/29～31	幼児教育研修	〃	1名	11/5	一般研修(パート職員)	法人内	2名
8/29～30	②キャリアアップ研修(保護者支援・子育て支援)	〃	1名	11/9	メンタルヘルス研修	〃	1名
8/30～31	キャリアアップ研修(食育・アレルギー)	〃	2名	11/16	キャリアアップ研修	〃	1名
9/5～7	保育所等マネジメント研修会	〃	1名	11/27	アプローチカリキュラム作成研修会	園外	2名
9/5	キャリアアップ研修(幼児教育)	〃	2名	11/30	人を大切にする経営セミナー	〃	1名
9/7	普通救命講習会	〃	2名	12/6～7	キャリアアップ研修(乳児保育)	〃	2名
9/9	保育環境講座	〃	4名	12/8～9	キャリアアップ研修(食育・アレルギー)	〃	1名
9/10・11・18・21・26	支援員研修	〃	1名	1/5～6	キャリアアップ研修(マネジメント)	〃	2名
9/11	広報に関する意見交換会	法人内	1名	1/19～20	②キャリアアップ研修(保護者支援・子育て支援)	〃	1名
9/13	調理員研修	〃	2名	1/23	主任保育士研修会(保健・食育計画様式)	法人内	1名
9/19～21	全国社会福祉経営者大会	園外	1名	2/4	子育て支援従事者セミナー	園外	1名
9/27	職場のハラスメントの防止対策等に関する説明会	〃	1名	2/6～7	災害対応力強化研修	〃	1名
9/28	幼保小連携研修会	〃	1名	2/8	公開研究会	〃	1名
9/28～29	キャリアアップ研修(保健衛生・安全衛生)	〃	2名	2/18	主任保育士研修会(様式)	法人内	1名
10/3	普通救命講習会	〃	1名	2/19	主任研修・視察研修	園外	1名
10/3～4	キャリアアップ研修(幼児教育)	〃	2名	2/21～22	防災士研修	〃	1名
10/11	ノロウイルス予防体感セミナー	〃	1名	2/22	県保育事業研究大会	〃	2名

11. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間	人数	学校名等	期間	人数
宮崎学園短期大学～ボランティア	8/28～29	1名	ニチイ～子育て支援員研修実習	10/1～2	4名
保育士再チャレンジ実習	10/31.11/2	各1名		10/9～10. 10/15～16	各3名
東大宮中学校～体験学習	11/28～30	1名	宮崎学園短期大学～保育実習	10/15～16	3名

12. 方針に沿った取り組み状況 ① 信頼される保育園 ② 地域に根ざす保育園 ③ 組織力のある保育園

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> 個人の尊厳を守る重要性について認識を深め、個人情報をきちんと管理しているか定期的に見直しをします 年度初めに利用者との個人面談を行い、園の方針、姿勢を伝え理解を得ます 園内研修を定期的に行い、園の方針や理念等を確認します 災害時の緊急連絡網の確認、及び連絡訓練を実際に行います 防災訓練をマニュアル・計画に沿って実施し、対策の見直し・改善をします 子どもたちが季節感や安らぎを感じられるような環境づくりをします 定期的に安全点検・整備を行い事故防止に努めます。 研修等に積極的に参加し、研修報告⇒実践⇒改善点をみつけます 	<ol style="list-style-type: none"> 対応・管理・守秘義務が守られているか定期的に確認を行った。園児書類等が鍵付棚へ保管されていないので改善が必要。個人情報の取り扱いのマニュアルの作成を進めていきたい。 面談を行い、方針等の説明を行うが、アンケートをとってみると園の方針等わからない・説明を聞いたかわからないという保護者が多かった。園内に掲示したり、行事ごとに伝えていく等検討が必要。 保育指針改定に伴い園内研修をして内容の読み合わせを行った。それに沿って園の方針・理念がずれないように職員間で意識し確認あった。 BCP策定委員会を中心に色々な場合を想定してマニュアル・備蓄等の見直しを行った。しかし、難題が多数見つかるばかりで対策途中のものが多々ある。備蓄用品、備蓄食もまだ足りてないものがあるので急ぎ揃えたい。保護者への連絡の仕方についても再検討し、マニュアルを作成し保護者へ知らせるようにしたい。 季節の移り変わりを楽しめるよう季節の装飾をしたり、遊びのコーナーづくりにおいてもホッとできるような空間づくりを心掛けた。 日々の気付きをヒヤリハットに記入してもらい職員会時にも皆に周知するようにした。けががないと、ヒヤリハットの気付きがでてこない傾向にある。 研修に定期的に参加し研修報告を行い、全職員に伝えるようにした。保育環境講座を受けて、自園に合わせて生かせる所は取り入れた。実践してみて自園では難しい所もあるので、新たな方法を話し合っ改善していった。

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	9. 施設の現状や課題を明らかにして、質の向上を図ります	9. 第三者評価を受けた。全職員で取り組み、園の現状を知るよい機会になった。現状を見直すことにより、問題点、改善点が多数みえてきた。何が問題なのかを検討しながら改善に取り組んでいく。

<p>②</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 地域と連携した安全、防災マニュアルを作成します 2. 地域の合同訓練に参加したり、近隣の災害避難所として受け入れる体制を整えます 3. 園庭開放の案内を行い充実させ気軽に利用してもらえらるようにし、子育てサロン(支援、相談の場)へと繋げていきます 4. 地域のイベントや活動に積極的に参加します 5. ペットボトルキャップ回収を通して、子どもと共にエコ活動に取り組みます 6. 施設で開催する行事等へ利用者のみならず、地域の人々への参加を呼び掛けます 7. 地域の特色を生かした琉球舞踊や、伝承遊びを教えてもらい地域とつながりを持ちます 8. 地域の独居高齢者を把握し定期的に声掛け、見守りを行ったり、園に招待し交流を図ります 9. 定期的に行事、園での取り組みがわかる内容の情報誌(チラシ)を作り、地域の郵便局・銀行などに置かせてもらい波島保育園をアピールしていきます 10. 年に数回、波島公民館のごみ拾いをします 	<ol style="list-style-type: none"> 1. } 地域の集会や行事に参加したりして地域とつながりを持ち、災害時の応援をお願いした。これからも地域とつながりを持ち連携できるようよりよい関係を築いていくようにしたい。地域の避難所としての受け入れを呼び掛けているが、具体的なことは決めていないのでマニュアル作成が必要。 2. } 3. 地域へ向けた案内を行うが、利用者は少なかった。アピールがもっと必要。 4. 地域へ向けた園の情報誌を作成し、色々な活動の試みを知らせた所、多数の地域の行事への参加要請があり、参加した。 5. キャップ回収、地域のごみ拾い等に取り組んだ。これまでのペットキャップ回収活動の実績が認められ県のエコチャレンジ施設に認定された。引き続きおこなっていく。 6. 園の情報誌で呼びかけを行った。 7. 地域の老人クラブとの交流を年2回行った。地域の街づくり推進会と、芋ほり交流を行ったり園に招待して園庭で食事を一緒に楽しみ交流を行った。 8. 園児や外部との交流を嫌がる方が見られたので、近くを通った際は挨拶して見守るだけにした。 9. 地区の回覧板で情報誌を回覧してもらった。(年4回発行) 10. 6月・12月に公民館のごみ拾いを4、5歳児、職員とともに行った
<p>③</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 基本理念や保育方針・園の方針を全職員に伝え理念を意識し、理解し共有していきます 2. 職員会などを通して理念がずれないように確認し合い意識を高めます 3. 職員会、園内研修などを通して情報交換し合いそれぞれが自分の役割を意識し、お互いを認め合い協力し合っています 4. 誕生会、園外遠足など、調理士を交え交流を図るとともに、食の大切さを共有します 5. 法人内の保育園の見学、情報交換し合える機会をつくります 6. 研修に参加し、人間性と専門性の向上を図り自己研鑽に努めるようにします 7. 新人職員の育成として、悩みや疑問を相談しやすいように年齢の近い職員に指導に当たらせ、その職員の育成を中堅保育士が行い、さらに、みんなで支え合いフォローアップしていきます 8. 毎朝ラジオ体操等を行い健康づくりをしています 9. 休暇を取得しやすい雰囲気づくりを心掛け、みんなで支え合う働きやすい職場づくりに努めます 	<ol style="list-style-type: none"> 1. } 年度初めに法人・園の方針・事業計画をプリントして渡し定期的 2. } 的に読み合わせを行った。職員全員で声に出して言う事により職員間で同じ意識ができてきたように感じる。 3. クラスの報告等、情報交換をしながら問題点があればそのクラス、担任だけのものとせずみんなで改善策を話し合った。以上児の生活の流れについて職員全員で何度も話し合い改善策を見つけていった。 4. 調理員を交え子どもと一緒に食事をしたり園外に一緒に出掛け交流を行った。調理員を交えての食育活動が出来なかったので次年度は一緒に取り組んでいきたい。 5. 機会をつくる事ができなかった。職員からは他園の見学をしてみたいとの要望があるので機会をつくっていきたい。 6. それぞれの役割の専門分野の研修やキャリアに応じた研修に参加出来た。今後はそれを実践に行かせるようにしたい。 7. 新人職員に対しては様子を見ながら話しかけたり、困っていることはないか聞いたりしながら指導、育成にあたった。危機管理能力に欠ける所があったので、全職員で目を離さず見守りフォローしていった。しかし育成するまでには至らなかった。 8. 調理員は仕事の都合上、朝一緒に体操を行うことが出来なかった。午後にも体操の時間を設けるようにしていく。血圧計を設置したが、利用者はほとんどいない。自由に利用してもらうよう勧め意識して健康管理をしてもらうよう引き続き声掛けしていく。 9. 休暇取得の前後には挨拶の言葉をかけあって、お互いが気持ちよく休めるようにする。

4/19	おひさま保育園交流	園主催	園児	10/10	青島探検バスツアー(遊古館へ変更)	園主催	園児
4/27	こいのぼり運動会	〃	園児・地域の方	10/12	交通安全教室	〃	園児
5/11	いちご狩り	地域農園	園児・地域の方	10/30	芋掘り(招待)	〃	園児・地域
5/16	園児健康診断(5月・10月)	園主催	園児	11/10	親子遠足(市民の森)	〃	園児・保護者・学童
5/25	花しょうぶ観賞	〃	園児	11/13	みかん狩り	〃	園児
5/31	歯科検診	〃	園児	11/15	七五三参り	〃	園児
6/10	奉仕作業(6月・9月)	園・保護者	保護者・職員	11/15	ギョウ虫卵検査(6月・11月)	〃	園児
6/23	米穂夢(かかしづくり)	地域主催	園児・保護者・地域の方	11/17	住吉文化祭参加	地域主催	園児・地域・保護者
6/28	科学技術館	園主催	園児	11/22	園内遠足レクレーション	園主催	園児
7/5	住之江荘七夕交流会	施設主催	園児・入居者	12/8	わくわくドキドキ発表会	〃	園児・保護者・学童
7/7	夕涼み会	園主催	園児・保護者・地域の方	12/10	人形劇鑑賞(交流)	〃	園児・姉妹園・地域の方
7/9	プール開き	〃	園児	12/13	もちつき	〃	園児・保護者・地域の方
7/10	中央保育園交流	〃	園児	12/19	キッズキッチン	〃	園児
8/1	エコ活動	エコマザー	園児	1/21	保育参加週間(~25日)	〃	園児・保護者
8/6	JAキャラバン	JA	園児	1/24	自衛消防訓練	〃	園児・保護者
8/10	ソーメン流し	園主催	園児・1年生・学童	1/31	「海幸・山幸」電車の旅交流	〃	園児・姉妹園
8/11	住吉夏まつり(和太鼓)	地域主催	園児・地域・保護者	2/1	豆まき交流会	〃	園児・祖父母・地域
8/17	焼肉パーティー	園主催	園児・学童	2/14	宮崎空港探検・フローランテ	〃	園児
8/25	保育参加・魚のつかみどり	〃	園児	3/4	手作りクッキーづくり	〃	園児
9/3	総合防災訓練	〃	園児	3/7	お別れ会	〃	園児・保護者
9/18	レインボー慰問交流	施設主催	園児	3/23	卒園・修了式	〃	園児・保護者
9/25	お月見団子作り	園主催	園児	3/26	ゆっくり歩こう会(動物園・西都原)	〃	園児・保護者・学童
10/7	にこにこ運動会	〃	園児・地域・保護者・学童		保護者面談	〃	全保護者

<月例行事>

1) 保育園内行事

- ・誕生会(保護者招待)・防災・防犯訓練、身体計測(月1回実施)
- ・英語で遊ぼう(3.4.5歳児 月3回実施)
- ・スポーツ教室(3.4.5歳児 月2回実施)・ノーマメディアデー(第3水曜日実施)
- ・スイミング(希望者 月2回実施)

2) 地域貢献等行事

- ・遊びにいらっしゃい! にこにこ広場(子育て支援 月1回実施)
- ・園庭開放(月・水・土実施)

3) 職員行事等

- ・全体職員会(月1回実施)
- ・リーダー会(月4~5回実施)
- ・ノー残業デー(第2水曜日)

<随 時>

1) 保育園内行事

- ・園外保育・保護者会役員会
- ・ママ楽カラ弁の日
- ・フッ化物洗口
- ・エコ活動
- ・砂場・植木・園舎内消毒

2) 地域貢献等行事

- ・地域交流
- ・ボランティア・実習生受入れ(11項目へ詳細を記載)
- ・地域への保育士の
- ・施設の地域への提供

3) 職員行事等

- ・保育園イベントプロジェクトチーム活動(年5回実施)・法人内各種委員会・担当者打合せ等参加(本部12項目へ詳細を記載)
- ・法人内・園内外研修参加(10項目へ詳細を記載)
- ・研修報告、法人内イベント参加

4) その他

- ・保護者個別面談(7~8月実施)

10. 研修等実施及び参加状況

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
4/4	新入職員研修	法人内	1名	5/30	市保育会全体研修会	園外	名
4/13	キャリアアップ研修	〃	1名	6/1	職場における生活習慣病対策	〃	1名
4/20	新人正規職員視察研修	〃	1名	6/13	主任保育士研修	〃	2名
4/23	衛生管理研修	園外	1名	6/18	会計責任者勉強会	法人内	1名
5/8	管理監督者研修	法人内	1名	6/20	乳児指針研修	園外	2名
5/19	運動会実技研修	園外	2名	6/26	市処遇改善説明会	〃	1名
5/21	リズムダンス研修会	〃	3名	6/29	こども遊び研修	〃	1名
5/24	給食・保健衛生研修	〃	2名	7/9	主任視察研修	法人内	1名
5/29	普通救命講習	〃	2名	7/11~13	乳児保育担当者研修	園外	1名

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
7/12	幼児部献立作成委員会	園外	1名	10/15~17	食育・アレルギー対応研修会	園外	1名
7/12~13	リーダー研修	〃	1名	10/26	要録の書き方研修会	〃	1名

7/22	全体研修会	法人内	22名	10/30	子育て応援研修	法人内	2名
7/24～25	キャリアパス チームリーダー研修	園外	1名	10/31	エコ研修会	園外	1名
7/25～26	社会福祉施設経営実務セミナー	園外	1名	11/1～2	キャリアパス 初任者研修	〃	1名
7/30～31	保育所保育指針実践セミナー	〃	1名	11/5	法人内パート研修会	法人内	2名
7/30～31	保護者支援・子育て支援研修会	〃	1名	11/7～8	児童福祉施設給食関係者研修	園外	1名
8/6	はじめてのメンタルヘルスケア	〃	1名	11/8～9	キャリアパス 中堅職員研修	〃	1名
8/8～9	キャリアパス研修	〃	1名	11/9	メンタルヘルス研修	法人内	2名
8/22	メンタルヘルス研修	〃	1名	11/13	ハラスメント研修	園外	1名
8/23～24	キャリアパス チームリーダー研修	〃	1名	11/16	キャリアアップ研修	法人内	1名
8/25	防災士スキルアップ研修	〃	1名	11/27	アプローチカリキュラム作成研修	園外	2名
8/27～28	食育アレルギー研修	〃	2名	11/30	人を大切にする経営セミナー	〃	1名
8/29～30	保護者支援・子育て支援研修	〃	1名	12/13～14	キャリアアップ 乳児保育研修	〃	1名
9/6	食育アレルギー研修	〃	1名	12/15～16	キャリアアップ研修	〃	1名
9/5～7	保育所等マネジメント研修会	〃	1名	12/19	メンタルヘルス研修	〃	1名
9/5～7	幼児教育キャリアアップ研修	〃	1名	1/10	幼児部献立作成会	〃	1名
9/7	社会福祉法人理事研修	〃	1名	1/10～11	キャリアパス研修	〃	1名
9/11	広報に関する意見交換会	法人内	1名	1/18	キャリアアップ 乳児保育研修	〃	1名
9/12～13	キャリアパス チームリーダー研修	園外	1名	1/23	主任保育士研修会(保健・食育計画様式)	法人内	1名
9/13	食育アレルギー研修	〃	1名	1/30～31	BCP(事業継続計画)研修	園外	1名
9/13	調理員研修	法人内	2名	2/6～7	災害対応力強化研修	〃	1名
9/17～18	キャリアアップ 保護者支援・子育て支援	園外	1名	2/18	主任保育士研修会(様式)	法人内	1名
9/19～21	全国社会福祉経営者大会	〃	1名	2/21	保育事業研究大会	園外	1名
9/25～26	キャリアパス 中堅職員研修	〃	1名	2/22	保育事業研究大会	〃	2名
9/27	職場のハラスメントの防止対策等に関する説明	〃	1名	2/24	防災士BCP研修会	〃	1名
9/28	幼保小連携研修会	〃	2名	2/25～27	マネジメント研修	〃	1名

11. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間	人数	学校名等	期間	人数
宮崎中央支援学校高等部2年生職場体験	6/12～23	2名	宮崎県子育て支援研修・実習	10/1～13.11/8.9	5名
住吉中学校2年生職場体験	7/5～7	10名	住吉小学校4年生	11/8	37名
宮崎医療管理専門学校1年ボランティア	7/31～8/2	1名	日章学園中学校職場体験	11/21.22	9名
宮崎北高等学校ボランティア	8/10	1名	宮崎医療管理専門学校 実習	2/19～3/2	1名
九州保健福祉大学総合医療福祉専門学校2年生	8/29～31	4名	宮崎学園短期大学1年生 実習	2/19～3/3	2名

12. 方針に沿った取り組み状況 ① 信頼される保育園 ② 地域に根ざす保育園 ③ 組織力のある保育園

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> キャリアに応じた研修プログラムを策定し、プログラムにそって研修に参加します 積極的に研修に参加し、専門性、技術の向上に努めます 正しい倫理観をもち、人権を尊重する、福祉に携わる仕事の重要性について認識を深めます 一人ひとりが再度、基本理念や保育方針・園の方針を十分理解します 日頃の保育を見直し、再確認していきます 第三者評価を受診します 子ども達が安全に安心して生活できるよう、保育環境を定期的に見直し、よりよい環境を整えます ヒヤリハットを徹底し、事故防止に努めます 年間通して、子ども達といっしょに、野菜づくり(食育)花づくり(花育)に取り組み花いっぱい心地よい環境をつくりまわす 	<ol style="list-style-type: none"> 個人目標にそって研修計画を立て、手さぐりながら取り組めた。資質の向上で一歩前進できた。 福祉に携わっているという自覚を持って仕事に取り組めるようになってきたが、今後も継続して取り組む。 機会を設けて周知に努めることができた。 それぞれ気付いたことを伝え合い見直しをしてきた。 本年度は実施できなかった。 大きなケガもほとんどなく生活できたのは、日頃より危機管理意識を持って、事故防止に努めることができたからで、より意識して継続していく。 野菜作りは前半だけで後半はできなかったが、年長さんの花育はよい経験になった。

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> 担当者だけでなく、ひとり一人がこまめに、施設・遊具の点検を行い、状況・情報を共有し、安全第一に努めます 現在の施設・備品で、利用者にとって、より安全性の高いも 	<ol style="list-style-type: none"> 点検、報告を共有し、安全第一が実施できた。 今後も、順次取り組んでいく。

<p>のであれば、整備・買い換えていきます</p> <p>12. 防災・災害時の対等にしっかり取り組みます</p>	<p>12. まだ不十分で継続して取り組んでいく。</p>
<p>②</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 園の様子や取り組みがわかるように、ホームページを上手に活用発信していきます 2. 地域の回覧板で、園だよりや活動の様子等を知らせ、園行事への参加の呼びかけや、お誘いを積極的に行います 3. 地域機関・民生委員との連携をはかりながら、困っている人・困りごと等の情報を得られるように努めます 4. 障がい児の受け入れや育児相談、課題の多い家庭の支援や援助を積極的に行います 5. 保育園に対して、地域の人がどういう事を望み、期待しているか、地域行事や自治会の集まりに参加し情報等を得ます 6. 他の福祉施設や児童館、学校などと連携をはかり、情報交換を行っていきます 7. より園庭開放、“にこにこ広場”を充実させ、より多くの人に活用してもらえよう工夫し取り組みます 8. 地域行事等で施設や園庭、遊具等、地域で活用してもらえよう発信し提供します 9. 出前保育や職員(人材)派遣等取り組みます 	<ol style="list-style-type: none"> 1. HPの更新は実行できるようになってきたが、まだまだ上手に活用発信できていないので今後の検討課題。 2. 行事へのお誘いはできたが、回覧板の活用が不十分で今後の課題。 3. 今後もしっかり連携していく。 4. 職員間・家庭と連携して細やかな支援ができ、保護者からも信頼を得られた。 5. 可能な限りの地域行事や集まりに参加でき、連携できた。 6. それぞれ必要な情報交換を適時行うことができ、有意義だった。 7. 定着・充実してきた。参加の親子に喜んでもらえ何よりだが、今後はパンフレット等準備し、より多くの人に繋いでいきたい。 8. 地域のレクリエーションやお祭りで用具、遊具、資材を提供 活用してもらえた。 9. 公民館の子育て広場に毎月2名の保育士を派遣し、保育を継続的に提供でき喜んでもらった。
<p>③</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 初任者のための専任、育成担当者を配置しフォローアップしていきます 2. 人間関係を良好にし、仕事をいっしょに楽しめるような雰囲気づくりやコミュニケーションスキルを身につけていきます 3. 仕事と生活(家庭)の両立に配慮した取り組み(休暇取得・勤務体制)を考えます 4. 定期的な職員会・リーダー会・職務別チーム会していきます 5. 福社会の一員として自覚と誇りをもち、職務を遂行します 6. 利用者の人権と最善の利益を尊重し守っていけるように努めます 7. 更なる報告・連絡・相談の徹底を図ります 8. 気づいた事、ふと思った事を口に出して伝え合い小さなリスクのうちに事故防止します 9. 自分の意見や思いを言い合える環境づくり、協力し支え合う仲間づくりを進めます 10. 園内研修では、学びたいテーマを挙げ全体で又グループで取り組みます 11. キャリアに応じた適切な研修の機会を積極的に設け、個別研修計画を作成し、各自管理していきます 12. 体調やメンタル面で相談しやすいお互いを気遣い声かけ合う職場環境づくりに取り組みます 13. 出来るだけ持ち帰りの仕事を無くせるよう、職員間で協力し合う体制をつくり、余暇・家族との時間を増やします 14. 日々朝のラジオ体操第一・3時前のラジオ体操第二で腰痛防止と健康づくりに努めます 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各リーダーが若手職員を支え、フォローアップできた。 2. } お互い様の気持ちと思いやりで、勤務体制や年休取得を考慮し、働きやすい体制ができてきたので、 3. } 今後も皆で考え工夫していく。 4. 毎週月曜のリーダー会は定着してきたが、今後内容を検討充実させていくことが課題。 5. } 福社会の一員という自覚を持って、園内外で取り組むことができるようになってきた。 6. } 7. } ”悪い情報ほど速く報告”がずいぶん徹底してきた。リスクを未然に共有することで事故防止につながった。今後も意識して継続していく。 8. } 9. いろいろあっても協力し合い、支え合うチームワークはしっかりとできた。 10. } 各自、個別計画を立て、キャリアに応じた研修に参加できたが、研修後の各自管理が難しく、今後の課題。 11. } 12. お互いを気遣い合う環境づくりはできてきた。 13. 勤務表上で、記録の日を個別に表示し、勤務時間中に交代で記録できるようにしたが、より工夫協力して今後も推進していく。 14. 朝は全園児とラジオ体操第一で体を動かすことが日課となり、午後の第二は3月からスタートできた。

5/1	いこいの家こいのぼり運動会	地域	4.5歳児・利用者	12/10	人形劇鑑賞(住吉中央保育園)	姉妹園	5歳児・姉妹園
5/10	いちご狩り	〃	5歳児	12/15	チャリティーお茶会	ユニセフ	園児・保護者・地域
6/16	ふれあい保育参加日	園主催	園児・保護者	12/19	もちつき会	園主催	園児
7/2	プール開き	〃	園児	12/20	クリスマス誕生会	〃	園児・保護者
7/6	星の子まつり	〃	〃	12/26	エンゼルホーム慰問	地域	5歳児・入所者
7/10	さとしんさんの話し(中央保育園)	姉妹園	5歳児・姉妹園	1/8	いこいの家新春交流会	〃	4・5歳児・利用者
8/10	一年生交流会	園主催	園児・卒園児	1/9	たこあげ会	園主催	園児
8/28	和太鼓交流会(富吉保育園)	姉妹園	5歳児・姉妹園	1/10	キッズ・キッチン	NPO	5歳児
8/31	プール納め	園主催	園児	1/15～	保育参観週間(18迄)	園主催	園児・保護者
9/4	いこいの家敬老会	地域	4・5歳児・利用者	1/29	自衛消防訓練	〃	園児・職員
10/6	ふれあい運動会	園主催	園児・保護者	1/31	海幸山幸列車の旅(姉妹園交流)	〃	5歳児
10/10	祖父母&福寿草交流	〃	園児・祖父母・入所者	2/1	豆まき会	〃	園児
10/30	いもほり交流会(住吉中央保育園)	姉妹園	5歳児・姉妹園	2/18	写真撮影	〃	〃
11/3	廣原神社例大祭	地域	5歳児	2/21	科学技術館見学	〃	4歳児
11/6	青島への旅(住吉東保育園)	園主催	5歳児・姉妹園	3/1	住吉小学校見学	小学校	5歳児
11/12	七五三詣り	〃	園児	3/1	ひなまつり会	園主催	園児
11/17	住吉地区文化祭	地域	5歳児	3/5	お別れ遠足&思い出の旅	〃	園児&5歳児
11/19	みかん狩り遠足	園主催	4・5歳児	3/16	卒園・修了式	〃	園児・保護者
12/1	楽しい発表会	〃	園児・保護者	3/19	お別れ会	〃	園児・職員
12/5	大淀川学習館教室	学習館	5歳児				

<月例行事>

1) 保育園内行事

- ・保護者参加のお誕生会(食事提供)(月1回実施)
- ・英語で遊ぼう(2・3・4・5歳児)(月2回実施)
- ・スイミング(3・4・5歳児希望者)(7・8月を除く月1～2回実施)
- ・防災訓練(月1回実施)
- ・運動遊び(2・3・4・5歳児)(月4回実施)
- ・お茶会(5歳児)(月1回実施)
- ・文字のおけいこ(年8回)
- ・身体計測(月1回実施)
- ・お弁当の日(月1回実施)

2) 職員行事等

- ・職員会(月1回実施)
- ・給食検討会(月1回実施)
- ・遊具安全点検(月1回実施)
- ・お茶会参加(月1回実施)
- ・腸内細菌検査(調理員毎月、その他の職員2ヶ月に1回実施)
- ・リーダー会
- ・職員旅行

<随 時>

1) 保育園内行事

- ・健康診断(年2回実施)
- ・歯科検診(年1回実施)
- ・蟻虫検査(年2回実施)
- ・尿検査(年1回実施)
- ・クッキング(年2回実施)
- ・園外保育

2) 地域貢献等行事

- ・日章学園との合同防災訓練(年1回実施)
- ・施設訪問(年5回実施)
- ・ボランティア・実習生受入れ(11項目へ詳細を記載)

3) 職員行事等

- ・健康診断(年1回実施)
- ・食育野菜作り、美化活動(花植え・清掃)(通年実施)
- ・職員旅行(年1回実施)
- ・法人内イベント参加
- ・法人内・園内外研修参加(10項目目へ詳細を記載)
- ・法人内各種委員会・担当者打合会等参加(本部12項目へ詳細を記載)

10. 研修等実施及び参加状況

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
4/2	園の基本方針・理念の共通理解	園内	16名	5/21	ろけっとクレヨンリズムダンス研修会	園外	11名
4/4	新入職員研修	法人内	3名	5/24	給食・保健衛生研修会	〃	1名
4/10	保育におけるアレルギー対応	園内	11名	6/13	主任保育士研修	〃	1名
4/13	キャリアアップ研修①	法人内	1名	6/18	会計責任者勉強会	法人内	1名
4/23	衛生推進者養成講習	園外	1名	6/19	子どもの感染症①	園内	9名
4/23	宮崎市新任職員研修	〃	2名	6/26	新保育所・保育指針について	〃	9名
5/8	管理監督者研修	法人内	1名	7/9	主任視察研修	法人内	1名

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
7/22	全体研修(美と笑い)	法人内	19名	9/28～29	保健衛生・安全対策	園外	1名

7/25～26	社会福祉施設経営実務セミナー	園外	1名	10/7	救命講習会	〃	1名
7/30～31	保護者支援・子育て支援研修会	〃	1名	10/24	発表会向き教育ダンス講習会	〃	1名
8/1～2	幼児教育研修大会in福岡	〃	1名	10/24	子どもの感染症②	園内	11名
8/2	園内外での事故防止	園内	8名	10/26	要録の書き方研修会	園外	2名
8/4	九州こども文化セミナー	園外	1名	10/30	子育て応援研修	法人内	1名
8/6	初めてのメンタルヘルスケア	〃	1名	11/5	一般研修	〃	1名
8/19～21	マネジメント研修	〃	1名	11/7～8	全国保育士会研修大会	園外	1名
8/27	第三者評価研修	〃	2名	11/8	児童福祉施設給食関係者研修	〃	1名
8/29～30	保護者支援・子育て支援研修会	〃	1名	11/9	メンタルヘルス研修	法人内	1名
8/30～31	食育・アレルギー対応	〃	1名	11/16	キャリアアップ研修②	〃	1名
9/5～7	保育所等マネジメント研修会	〃	1名	11/27	アプローチカリキュラム作成研修会	園外	1名
9/5～7	『幼児教育』キャリアアップ研修	〃	10名	1/22	保育の自己評価	園内	10名
9/10	改定保育所保育指針研修会	〃	1名	1/23	主任保育士研修会(保健・食育計画様式)	法人内	1名
9/11	広報に関する意見交換会	法人内	1名	2/6～7	災害対応力強化研修	園外	1名
9/13	調理員研修	〃	2名	2/18	主任保育士研修会(様式)	法人内	1名
9/17～18	保護者支援・子育て支援	園外	1名	2/22	宮崎県保育事業研究大会	園外	1名
9/27	ハラスメント研修	〃	1名	3/2～3	新任保育士研修会	〃	2名
9/28	幼保小連携研修会	〃	2名				

11. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間	人数	学校名等	期間	人数
住吉中学校	6/20～22	4名	ニチイ学館	10/15～16	2名
九州保健福祉大学総合医療専門学校	8/28～30	4名	宮崎学園短期大学	11/5～17	1名
ニチイ学館	10/11～12	3名	日章学園中学校	11/20～21	4名

12. 方針に沿った取り組み状況 ① 信頼される保育園 ② 地域に根ざす保育園 ③ 組織力のある保育園

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> 第三者評価のガイドラインを知り、理解します 第三者による評価を受け、改善点を明らかにし改善します 研修に積極的に参加し、情報共有できるよう研修報告会を行います 研修情報をホームページ等で情報収集をします 少人数等での意見交換を行い、園内研修の充実を図ります 子どもの姿(成長・発達)に応じて、家具の配置や玩具など工夫し、寄り添い落ち着ける空間づくりをします 定期的な園内外の安全点検・整備・清掃消毒を行います 草花や野菜を育て収穫し、自然に触れられる環境づくりをします 年間計画・避難ルート・役割分担を再確認し、意思疎通を図ります 日章学園との合同避難訓練の計画実行し、災害時のマニュアルの見直しをします 非常持ち出し備品・防災用品の備蓄管理をします 	<ol style="list-style-type: none"> ガイドラインを見た所までで理解までは、至らなかった。 福社会統一で評価は受けたが、今回は改善点の記入が無かった。 キャリアアップ研修が中心になってしまったが、その内容を職員に伝える機会は持てた。 情報収集しなくても案内が沢山届いた。 3, 4人のグループに分かれて話し合う園内研修も数回行った為、意見は出し易かったのではないかと感じる。 環境作りの工夫は見られたが、落ち着ける空間とまではいかなかった。 安全点検・清掃消毒は定期的に行えたが整備の見直しが今後の課題である。 花・野菜の担当職員と共に自然に触れる機会は沢山持てた。 年度はじめに再確認を行った。 合同避難訓練を行い、避難ルートの変更を行った。 再度見直し、備蓄管理を行いたい。

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
	<ol style="list-style-type: none"> 随時、子育ての悩み相談を受け、子育て支援の充実化を図ります 	<ol style="list-style-type: none"> 個人面談の際にアドバイスは行えたが、もっと子育て支援に力を入れたい。

<p>を凶リヨリ</p> <p>②</p> <ol style="list-style-type: none"> 2. 近隣の施設の方々を招いて、子ども達と関わる時間を設けます 3. 特別保育やアレルギー対応など、保護者のニーズにあった保育の対応をします 4. 地域の方々に散歩の時など声を掛け、コミュニケーションを図ります 5. 園児を交えた園周辺のゴミ拾い活動を継続で実施します 6. 地域の方の避難場所として活用してもらおう周知します 7. 地域の方々をお茶会に招待します 8. 園の開放日を設けます(随時) 9. 園の取り組みや特色を記したお便りを、いこいの家に提示してもらいます 10. 地域行事の際、取り組みや現状をアピールします 	<p>又仮にも力をハイレいさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 2. 車椅子の方にもお越し頂き、子ども達とのふれあいの時間を喜んで頂けた。 3. アレルギー食・病児食等には対応出来たが、子育て支援にも力を入れていきたい。 4. 散歩に出掛けお花を頂いたり、お庭を見せて頂いたりもした。 5. あまり出来なかったので、回数を検討していきたい。 6. 特に何も行えなかった。 7. 沢山お越し頂き、喜んで頂けた。 8. 今後は日程を決め、開放出来たらと考える。 9. いこいの家でアピールする事は出来たが、提示するまでには至らなかった。 10. 獅子舞での出演の時のコメント等で、園のアピールをする事は出来た。
<p>③</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 園の理念方針を職員会等で、内容を再確認します 2. 理念方針等を書面化し、職員の見やすい位置に掲示します 3. 園長主任と定期的なリーダー会を行い、リーダーとしての意識付けを行います 4. リーダー研修等を受講し、専門性を高めます 5. 行事等の仕事を任せ、計画、実行、反省を重ねることにより、リーダーとしての自信を持たせます 6. 法人内のイベントや研修に積極的に参加し、コミュニケーションを図ります 7. 報、連、相の大切さを常に話し、連絡ノートの活用も徹底します 8. 職員同士が話しのできる憩いの時間をつくり、コミュニケーションを図ります 9. 実習生、職場体験等の受け入れを積極的行います 10. 福祉の仕事のやりがい、魅力について理解促進を図ります 11. 休みを取りやすい雰囲気づくりを心掛け、お互い支え合う働きやすい職場づくりに努めます 12. 体を動かす時間をつくります 13. 身体を休める空間を確保します 14. 4S(整理・整頓・清潔・清掃)の徹底を図り、職場内環境を整えます 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 全員揃った職員会を行い再確認した。 2. パンフレット等を作成し書面化したが、掲示はしなかった。 3. グループ会を行ったが、リーダーとしての意識付けを行う事は出来なかった。 4. 出来るだけ研修受講出来る様に努めた。 5. リーダーが担任を持っていた事もあり、仕事は任せたのだが自信を持たせるまではいかなかった。 6. 法人内のイベントや研修には積極的に参加出来た。 7. 連絡ノートは活用したが、職員の興味の持ち方には個人差が大きかった気がする。 8. お茶タイムを設けたものの、参加の有無には個人差が大きかった。 9. 中学生・高校生・短大生・その他と色々な層の方が実習に来られた。 10. 特に何も出来なかった。 11. 出来るだけ希望通りに休みを入れ、「お互い様」という気持ちで動けたと思う。 12. 法人のレクレーション前に少しでも体を動かす時間が持てた。 13. 特に確保しなかった。 14. 4Sに心掛け、職場内環境は整えたが、再度環境の見直しが必要だと思う。

< 住吉東保育園 >

1. 施設の概要

- 1) 認可年月日 昭和41年4月1日 2) 利用定員 100 名
3) 概要

地域住民の要望により、敷地が自発的に提供され、昭和41年4月定員60名で市が設置。昭和48年9月保育需要により増築90名定員となる。宮崎市東北部に位置し、施設園芸広がる豊かな自然に恵まれ、地域の人々に支えられながら広い保育内容を実施している。平成15年4月より宮崎市の受託経営から法人の直接経営となる。園舎の老朽化に伴い平成20年5月に移転新築となる。平成27年4月に待機児童解消対策の一環として定員を100名とする。

2. 職員に関する事項

施設長… 廣瀬久美子 主任保育士… 日高規子 保育士… 20名 調理員… 3名 その他… 2名
(内パート 2名)

3. 各種事業に関する事項

- 1) 保育園利用状況 ・3月入所率 116 % ・年間入所率 113 %

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(名)
区分														
①	標準	59	59	60	60	61	60	60	61	62	62	62	62	728
	短時間	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	8
②	標準	32	34	34	34	33	35	34	36	36	35	34	34	411
	短時間	4	4	4	4	5	4	6	4	4	4	5	5	53
③	標準	8	9	11	12	12	12	13	13	14	14	15	15	148
	短時間	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
合計	標準	99	102	105	106	106	107	107	110	112	111	111	111	1,287
	短時間	6	6	6	5	6	5	7	5	4	4	5	5	64

※ ①は2号定員(3歳以上児)、②は3号(1.2歳)、③は3号(0歳)

2) 延長保育事業

・標準 1日平均 3名 (午後6時以降) ・短時間1日平均0.2名(午前8時前・午後4時以降)

- 3) 一時預かり保育事業 ・年間延利用者数 32 名
4) 障がい児保育事業 ・障がい児童数 0 名
5) 子育て支援事業 ・実施回数 年間 3 回実施 ・利用者数 年間延利用者数 3 名
・内容 園庭開放(一時保育及び見学者)、園内で遊ぶ
6) 育児相談事業 ・相談件数 10 件 ・随時相談(在園児保護者・見学者も含む)

4. 退所児童に関する事項

- 1) 退所状況 ・年間延退所者数 6 名 2) 退所理由 ・転園 4名 ・市外転居 2名

5. 監査に関する事項

- 1) 法人内監査 平成30年5月30日、6月28日、12月11日
2) 宮崎市指導監査 平成30年7月17日 ・指摘事項 なし

6. 補助金に関する事項

内容	金額	内容	金額
保育士等確保のための処遇改善補助金	872,000 円	延長保育促進事業補助金	300,000 円
一時預かり保育事業補助金	1,524,000 円		

7. 寄付金収入 なし

8. 施設整備等に関する事項

- ・デスクトップPC一式購入 ・0.1才児室ウェーブカットコーティング ・コンビオープン購入
・外柵フェンス取り付け改修工事 ・デッキ一部張り替え工事 ・デッキ塗装

9. 行事等実施及び参加状況

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
4/7	入園 進級おめでとう会	園主催	全園児 保護者	5/12	親子ふれあい遠足	園主催	全園児 保護者

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
-----	-----	----	------	-----	-----	----	------

6/4	食育活動(ピーマン収穫体験)	地域農家	年長児・JA	12/1	すみよし感謝祭	すみよし	年長児
6/9	親子ふれあい参観日	園主催	全園児 保護者	12/4	空港探検ツアー	園主催	年長児
7/4	七夕交流会	コーポ住吉荘	年長児利用者他	12/8	親子ふれあい参観日	〃	全園児 保護者
7/7	夏のお楽しみ会	園主催	全園児 保護者	12/10	人形劇観劇	住吉中央	姉妹園児年長児
7/8	姉妹園交流(サトシのお話会)	中央保育園	姉妹園児年長児	12/19	餅つき交流会(すみよし)	園主催	全園児利用者他
9/11	祖父母交流会	園主催	全園児 祖父母	12/21	クリスマス会	〃	全園児
9/19	すみよし敬老交流会	すみよし	年長児 すみよし	1/31	海幸山幸列車の旅	〃	姉妹園児年長児
10/7	福祉まつり	住吉社会福祉協議会	年長児 保護者	2/1	豆まき交流会(すみよし)	〃	全園児
10/13	親子ふれあい運動会	園主催	全園児 保護者	2/15	春祭り「発表会」	〃	全園児 保護者
10/17	秋の遠足	〃	以上児	3/1	ひな祭り交流 (コーポ住吉)	〃	全園児利用者他
11/6	宮崎大好き活動「青島の旅」	〃	広原園児 年長児	3/5	お別れ遠足	〃	1歳～5歳児
11/17	住吉地区文化祭	住吉地区	年長児 保護者	3/15	お別れ会	〃	全園児 保護者
11/27	キッズキッチン	ベジフルバスケット	年長児	3/23	卒園 修了式	〃	全園児・保護者

<月例行事>

1) 保育園内行事

- ・誕生会、防災訓練、身体測定、お弁当の日(月1回実施) ・和太鼓(4・5歳児)、英語(3・4・5歳児)(月1～2回実施)
- ・スポーツ教室(3・4・5歳児)(月2回実施) ・スイミング(4・5歳児希望者)(月2回実施)

2) 職員行事等

- ・職員会議(月1～2回実施) ・給食会議(月1回実施) ・遊具・安全点検(月1回実施)
- ・腸内細菌検査(調理員毎月、その他の職員2月に1回実施) ・リーダー会

<随 時>

1) 保育園内行事

- ・健康診断(年2回) ・ぎょう虫、尿検査、歯牙検診(年1回) ・園外保育 ・エコ活動
- ・硬筆指導(1月～3月水曜日実施) ・クッキング(春・夏・秋・冬) ・フッ化物洗口(4.5歳児)
- ・読み聞かせ、食育活動、宮崎大好き活動(春・夏・秋・冬)

2) 地域貢献等行事

- ・地域・老人ホームとの交流(上記実施状況に記載) ・育児支援(地域活動)
- ・ボランティア・実習生受入れ(11項目へ詳細を記載)

3) 職員行事等

- ・職員健康診断(全員年1回) ・法人内イベント参加 ・職員旅行 (年1回実施)
- ・法人内・園内外研修参加(10項目へ詳細を記載)
- ・法人内各種委員会・担当者打合せ等参加(本部12項目へ詳細を記載)

10. 研修等実施及び参加状況

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
4/4	新入職員研修	法人内	2名	6/20	保育士部乳児研修会	園外	1名
4/13	キャリアアップ研修	〃	1名	6/29	こども遊び研修会	〃	1名
4/14～15	キャリアアップ研修	園外	1名	6/30	キャリアアップ研修会	〃	1名
4/20	新人正規職員視察研修	法人内	1名	7/9	主任視察研修会	法人内	1名
4/23	新任保育士研修会	園外	2名	7/22	法人全体研修会	〃	21名
4/23	衛生推進者研修会	〃	1名	7/25～27	乳児保育担当研修会	園外	1名
5/8	管理監督者研修	法人内	1名	7/25～26	社会福祉施設経営実務セミナー	〃	1名
5/21	リズム研修会	園外	16名	7/30～31	保護者支援子育て研修会	〃	1名
5/21～23	新任研修会	〃	1名	8/6	初めてのメンタルヘルス	〃	1名
6/1	職場における生活習慣対策研修会	〃	1名	8/8	防災士養成研修	〃	1名
6/13	主任研修会	法人内	1名	8/9～10	幼児教育研修	〃	1名
6/18	会計責任者研修会	〃	1名	8/16～17	幼児教育造形研修会	〃	1名

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
8/25.29	障がい児研修会	園外	1名	11/9	児童虐待研修	園外	1名

8/27	第三者評価研修	〃	1名	11/14	保育制度研修会	〃	1名
8/27～28	食育アレルギー研修会	〃	1名	11/16	キャリアアップ研修会	法人内	1名
8/29～30	保護者支援子育て支援研修会	園外	1名	11/27	アプローチカリキュラム作成研修	園外	1名
8/30～31	食育アレルギー研修会	〃	1名	11/30	人を大切にすることを指して	〃	1名
9/5～7	幼児教育研修	〃	2名	12/6～7	乳児研修	〃	1名
9/5～7	マネジメント研修	〃	1名	12/13～14	乳児保育研修	〃	1名
9/6	子どもの虐待研修	〃	1名	12/13	クレームメンタルケア研修	〃	1名
9/9	保育環境講座	〃	1名	12/15～16	マネジメント研修	〃	1名
9/11	広報に関する意見交換会	法人内	1名	12/23～24	乳児保育研修	〃	1名
9/13	調理員研修会	〃	2名	12/24.27	保育実践	〃	1名
9/17～18	保護者支援子育て研修会	園外	1名	1/5～6	マネジメント研修	〃	1名
9/19～21	全国社会福祉経営者大会	〃	1名	1/18	乳児保育研修	〃	1名
9/27	職場におけるハラスメント防止対策	〃	1名	1/19～20	保護者支援子育て研修会	〃	1名
9/28	保幼小連携研修	〃	2名	1/22	コンプライアンスハラスメント研修	〃	1名
9/28～29	保健衛生安全対策研修	〃	1名	1/23	主任保育士研修会(保健・食育計画様式)	法人内	1名
10/24～25	乳児保育研修	〃	1名	1/30～31	保健衛生安全対策研修	園外	1名
10/26	保育要録研修	〃	2名	2/6～7	災害対応力強化研修	〃	1名
10/30	子育て応援研修	法人内	1名	2/18	主任保育士研修会(様式)	法人内	1名
10/30～31	フォローアップ研修	園外	1名	2/21～22	防災士養成研修	園外	1名
11/5	一般研修(パート職員)	法人内	1名	2/22	保育事業研究大会	〃	2名
11/7～8	全国保育士会研究大会	園外	1名	2/25～27	マネジメント研修	〃	1名
11/9	メンタルヘルス研修	法人内	2名	3/2～3	新任保育士研修会	〃	2名

11. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間	人数	学校名等	期間	人数
住吉中学校職場体験	6/20～6/22	5名	福岡医療秘書福祉専門学校	5/14～26	1名
九州保健福祉大学総合医療専門学校	8/28～30	5名			

12. 方針に沿った取り組み状況 ① 信頼される保育園 ② 地域に根ざす保育園 ③ 組織力のある保育園

方針	具体的取り組み	取組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> 職員の経験・得意分野に応じた研修を選択し参加を促します 園内研修・法人内研修・園外研修にも積極的に参加し学びの体制作りをします 専門研修はじめ人間力向上の研修に参加する 宮崎大好き活動を通し四季の良さ、伝統行事を伝えます 発達年齢を捉え、思いやりのある優しい心を育むため異年齢保育の良さを更に追求します 保護者参加型の行事を行います 	<ol style="list-style-type: none"> キャリアアップを図る為の研修を選択し、経験に応じて参加させたが、受講する職員が偏ってしまった。 情報収集をし様々な研修に参加させていくことが課題。園内研修も時間配分・内容を検討し引き続き実施していきたい。 姉妹園交流や遠足等通し、宮崎の四季を感じさせる事ができた。 担当制で一人ひとりに寄り添う保育を継続していく また異年齢保育では、年下の子供のお世話をすることにより思いやりの心が育っているが、お世話が過剰にならないように見守る。 1年間のテーマを決め、参観等で親子で作上げたものを行事等に利用することにより、親子での会話も増えた。

方針	具体的取り組み	取組みの状況・結果及び今後の課題等
	7. 年間計画をたて月1回の訓練を行います	7. 毎月の防災訓練は、計画を立て行えた BCP策定委員を中心に今後も防災対策の充実を図る。

<p>①</p> <p>8. 救護施設「すみよし」との合同防災訓練を年1回行います</p> <p>9. 救急法・不審者対策訓練を行います</p> <p>10. 保育園の質の向上と保育の質の向上を目指すための勉強会を行います</p> <p>11. 個人情報についての勉強会を行います</p> <p>12. 感染情報収集後、情報提供し迅速な対応対策を取ります</p>	<p>8. すみよしの防災訓練等は、消防団との連携もありスムーズに訓練することができたが、避難経路は1ヶ所に集中しないようにさらなる話し合いが必要。</p> <p>9. すみよしと合同で救急法の講習に参加。不審者訓練は死角になる部分があるので話し合いの元危機管理の徹底を図っていく。</p> <p>10. 研修受講後の報告気づきなど、今後もしかりと行い質の向上を目指したい。</p> <p>11. 個人情報の取扱い等、職員会や情報提供時に引き続き知らせていき、意識付けを行っていく。</p> <p>12. 感染情報等玄関掲示を常に行い情報提供に努めた。引き続き消毒等徹底し感染予防に努める。</p>
<p>②</p> <p>1. 地域交流レクリエーションの場として活用します</p> <p>2. 行事後の園内解放をします</p> <p>3. 地域の子育て悩み相談を受ける体制づくりをします</p> <p>4. 悩み等の事例については職員会議を行い慎重に取り組みます</p> <p>5. 地域の方々との触れ合いを大切に、相談に応じます</p> <p>6. 地域行事に参加します(夏祭り・地区文化祭・住吉神社例祭・すみよしレクリエーション)</p> <p>7. 近隣の小学校行事に参加し、交流をします</p> <p>8. 地域の健康生活を考える地域ケア会議に参加し、保護者支援に努めます</p> <p>9. 地域住民と気持ち良い挨拶を徹底します</p> <p>10. 地域住民の困り感について手助けします</p>	<p>1. 近隣の施設の方々を招待し交流を図り、地域交流の時間を作ることができた。</p> <p>2. 行事後園庭開放継続。</p> <p>3. 見学者や卒園児保護者の悩み相談等を引き続き行う。相談内容によっては専門機関につなぐ体制を整える。</p> <p>4. 保護者の困り感等、同じ対応ができるよう、随時職員会議・リーダー会など行う。一人での対応をしないことを徹底する。</p> <p>5. } 地域の祭り等、年長児が和太鼓を披露し、地域の方に笑顔を</p> <p>6. } 今後も届けたい。</p> <p>7. 小学校見学・卒園児を園に招待し、交流をすることができた。</p> <p>8. 地域ケア会議に参加し、子ども達の現状や課題等の話し合いに参加した。今後も地域で見守りを継続していく。</p> <p>9. } 日頃から挨拶を交わしたり、行事の際は挨拶に行きコミュニケーションを図っている。</p> <p>10. } 手助け等要請があれば対応を継続する。</p>
<p>③</p> <p>1. 職員会・リーダー会・クラス別会議を行い気持ちを共有します</p> <p>2. 国の動向等、知り得た情報を的確に知らせます</p> <p>3. 情報誌の定期購入し新鮮な情報を発信します</p> <p>4. 健康診断を行い、職員の健康状態を把握し早期治療をすすめます</p> <p>5. 心身ともに健康で楽しく仕事にやりがいを感じるよう年休取得し易い人員配置を行います</p> <p>6. 職員健康維持のため体操時間をもうけます</p>	<p>1. クラスの困り感、悩み等伝達が必要な事項は、職員会議やリーダー会で情報共有してきた。以前よりは全職員での情報共有ができてきているが、完全ではないので引き続き声掛け等で確認する。</p> <p>2. 得た情報は回覧や職員会リーダー会で周知していった。</p> <p>3. 年間購読の本を職員が手に取りやすいところに設置した。</p> <p>4. 全職員健康診断を実施し、結果について話を聞き早期受診等進めた。また日頃の職員の体調等声掛けし、健康状態の把握に努めた。引き続き声掛け等行う。</p> <p>5. お互い様の精神と体制づくりを行い、付与日数に応じ年休取得ができたと思う。引き続き体制づくりを行い年休取得に努める。</p> <p>6. 全員一斉には出来なかったが、クラス別に時間をとり実施。しかし行事が近づくときできない時期もあったため、継続が今後の課題。</p>

＜ 富吉保育園 ＞

1. 施設の概要

1) 認可年月日 昭和42年4月1日 2) 利用定員 55 名

3) 概要

定員60名で開設したが、昭和50年10月には地域の要望に応え90名へ定員増、昭和60年出生率の減少により定員60名、平成6年4月45名に定員を変更した。宮崎市街地より離れた農村地域で自然環境に恵まれ、公民館・市営プール等常に利用でき広々とした園庭は地域に開放している。平成15年4月より宮崎市の受託経営から法人の直接経営となる。平成23年4月に定員を50名とし、園舎の老朽化に伴い平成24年10月に新園舎・新園庭となる。平成27年4月に待機児童解消対策の一環として定員を55名とする。

2. 職員に関する事項

施設長… 東 貴美子 主任保育士… 大竹洋造 保育士… 12名 調理員… 4名 その他… 1名
(内パート3名) (内パート2名) (内パート1名)

3. 各種事業に関する事項

1) 保育園利用状況 ・3月入所率 113 % ・年間入所率 111 %

区分		月												合計(名)
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
①	標準	31	30	33	32	32	32	32	32	31	31	31	31	378
	短時間	2	3	0	1	1	1	1	1	2	2	2	2	18
②	標準	20	20	20	19	23	23	23	23	22	21	21	21	256
	短時間	3	3	3	4						1	1	2	17
③	標準	3	3	5	5	6	6	6	6	6	6	6	6	64
	短時間													0
合計	標準	54	53	58	56	61	61	61	61	59	58	58	58	698
	短時間	5	6	3	5	1	1	1	1	2	3	3	4	35

※ ①は2号定員(3歳以上児)、②は3号(1.2歳)、③は3号(0歳)

2) 延長保育事業

・標準 1日平均 1名 (午後6時～午後7時迄) ・短時間1日平均 0名 (午前8時以前・午後4時以降)

3) 一時預かり保育事業 ・年間延利用者数 337 名

4) 障がい児保育事業 ・障がい児童数 0名

5) 子育て支援事業 ・利用者数 年間延利用者数 10名

*園庭開放 (随時実施、見学・一時保育利用者の方に園児と一緒に遊んでいただく)

*育児相談 (随時対応、上記中に相談に対応)

6) 学童保育事業 ・年間延利用者 129名

7) 育児相談事業 ・相談件数 10件程度 (随時対応、在園の方・見学者・一時保育利用者)

4. 退所児童に関する事項

1) 退所状況 ・年間延退所者数 2名

2) 退所理由 ・転園 1名 ・里帰り出産 1名

5. 監査に関する事項

1) 法人内監査 平成30年5月29日、7月3日、12月5日

2) 宮崎市指導監査 平成30年7月18日 ・指摘事項 なし

6. 補助金に関する事項

内容	金額	内容	金額
保育士等確保のための処遇改善補助金	504,000 円	一時預かり保育事業補助金	1,524,000 円

7. 寄付金収入 なし

8. 施設整備等に関する事項

- ・排水管クリーニング
- ・テラス取付工事・雨水配管洗浄工事
- ・逆浸透膜冷水器ひやりん購入
- ・築山補修工事
- ・門扉工事

9. 行事等実施及び参加状況

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
4/7	入園・進級式	園主催	園児・保護者	10/20	富吉っ子祭り	園・保護者	園児・保護者
4/25	春のふれあい運動会	〃	園児・地域	10/25	稲刈り	地域	5歳児・地域の方
5/9	芋苗植え	〃	園児(地域の方)	11/6	秋の遠足(みかん狩り)・姉妹園交流	園主催	4.5歳児
5/19	生日古墳祭り	地域	5歳児	11/7	生日小わっしょい2年生祭り	生日小	5歳児
6/2	保育参観	園主催	園児・保護者	11/14	七五三詣り	園主催	3・4・5歳児・神主
6/5	春の遠足(フェニックス自然動物園)	〃	3・4・5歳児・姉妹園	11/16	自衛消防訓練	〃	園児・職員
6/13	バケツ稲作り	〃	5歳児	11/25	生日地区総合文化祭	地域	5歳児
6/14	梅干し作り①	〃	5歳児・講師	12/1	楽しい発表会	園主催	園児・保護者
6/25	パントマイム観劇	〃	園児	12/19	もちつき大会	〃	園児・祖父母・おやじの会
7/2	プール開き	〃	園児・神主	12/21	クリスマス会	園主催	園児
7/4	梅干し作り②しそ漬け	〃	園児・保護者・地域	1/15~	保育参加週間	〃	保護者
7/7	ふれあいの夕べ	〃	園児・保護者・地域	2/1	豆まき	〃	園児
7/11	不審者対策	〃	園児・お巡りさん・おやじの会	2/6	キッズキッチン	NPO	5歳児
7/13	交通安全教室	〃	園児・指導員	2/15	記念写真	園主催	園児
7/18	高岡ケアハウス慰問	施設	5歳児	2/20	お別れ遠足	〃	園児
7/25	一年生の話を聞こう	園主催	園児・一年生	3/1	ひなまつり会	〃	園児
8/5	生日ふるさと祭り	地域	5歳児	3/4	海幸・山幸の旅(姉妹園交流)	〃	5歳児・姉妹園
9/17	富吉地区敬老会	〃	5歳児	3/14	思い出の旅((地域巡り)	〃	5歳児
9/29	ふれあい運動会	園主催	園児・保護者・地域	3/23	卒園・修了式	〃	園児・保護者
10/6	芋掘り	〃	園児(地域の方)	3/27	お別れ会	〃	園児
10/11	しいたけ講座	JA	園児・JAの方				

<月例行事>

1) 保育園内行事

- ・お誕生会、身体計測、お弁当の日、防災訓練(月1回実施) ・文字のおけいこ(5歳児1~3月 月2回実施)
- ・英語で遊ぼう(4・5歳児)、和太鼓(5歳児)、体育遊び(3・4・5歳児)(月2回実施)
- ・希望者スイミング(3・4・5歳児)(7・8月を除く月2回実施)

2) 職員行事

- ・職員会、遊具安全点検、給食検討会(月1回実施)・腸内細菌検査(調理員毎月、その他の職員2ヶ月に1回実施)

<随 時>

1) 保育園内行事

- ・園外保育 ・クッキング教室、健康診断、蟻虫検査(年2回実施)
- ・絵本貸し出し ・歯科健診、尿検査(年1回実施)

2) 地域貢献行事

- ・ボランティア・実習生受け入れ(11項目へ詳細を記載) ・園庭開放(月2回) ・地域ゴミ拾いボランティア

3) 職員行事

- ・職員健康診断(年1回実施) ・職員親睦会(年3回実施) ・職員旅行(年1回実施)
- ・地区祭り文化祭打ち合わせ会(年1回参加)
- ・法人内・園内・各種外研修(10項目へ詳細を記載) ・法人内イベント参加
- ・法人内各種委員会・担当者打合せ等参加(本部12項目へ詳細を記載)

10. 研修等実施及び参加状況

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
-----	------	----	-----	-----	------	----	-----

4/4	新入職員研修	法人内	1名	9/5.6.7	キャリアアップ研修幼児保育	園外	1名
4/13	キャリアアップ研修	〃	1名	9/6	虐待防止研修	〃	1名
4/20	新人正規職員視察研修	〃	1名	9/10.11.12	マネジメント研修会	〃	1名
4/23	衛生推進者養成講習	園外	1名	9/11	広報に関する意見交換会	法人内	1名
5/8	管理監督者研修	法人内	1名	9/13	調理員研修	〃	2名
5/21	リズム研修	園外	11名	9/27	ハラスメント研修	園外	1名
5/23	ダンス研修	〃	1名	9/28	幼保小連携	〃	2名
5/24	給食研修(感染症・アレルギー)	〃	1名	10/3.4	キャリアアップ研修(幼児教育)	〃	1名
5/29	普通救命研修	〃	1名	10/24.25	キャリアアップ研修(乳児保育)	〃	1名
5/30.31	企画者養成研修	〃	1名	10/26	要録研修	〃	2名
6/13	主任研修(保育指針の改正)	〃	1名	10/31	気になる子どもや保護者に対する支援	〃	1名
6/18	会計責任者勉強会	法人内	1名	11/5	一般研修	法人内	2名
6/20	乳幼児の発達に応じた保育内容の検討	園外	1名	11/7~9	新任主任保育士研修	園外	1名
6/29	日赤幼児安全講習	〃	1名	11/9	メンタルヘルス研修	法人内	1名
7/5	救命救急講習	〃	1名	11/16	キャリアアップ研修	〃	1名
7/5	特別支援教育連絡会	〃	1名	12/6.7	乳児保育(キャリアアップ研修)	園外	1名
7/6	社会福祉会簿記入門講座	〃	1名	12/8.9	食育・アレルギー研修	〃	1名
7/9	主任視察研修会	法人内	1名	12/13.15	乳児保育(キャリアアップ研修)	〃	1名
7/11	幼保小情報交換会	園外	2名	12/15.16	マネジメント(キャリアアップ研修)	〃	1名
7/12.13	キャリアパス(リーダー)	〃	1名	12/24.27	保育実践(キャリアアップ研修)	〃	1名
7/19.20	キャリアパス(中堅)	〃	1名	1/18	乳児保育(キャリアアップ研修)	〃	1名
7/22	全体研修会	法人内	12名	1/22	ハラスメント研修	〃	1名
7/25~26	社会福祉施設経営実務セミナー	園外	1名	1/23	主任保育士研修会(保健・食育計画様式)	法人内	1名
7/26	感染症研修	〃	1名	2/1	子育て支援セミナー	〃	1名
7/30.31	キャリアアップ研修(保護者支援・子育て支援)	〃	1名	2/6.7	災害対応強化研修	園外	1名
8/2	OJTスキル	〃	1名	2/8	附属幼稚園公開保育	〃	1名
8/6	初めてのメンタルヘルスケア	〃	1名	2/18	主任保育士研修会(様式)	法人内	1名
8/8	防災士養成研修	〃	1名	2/21	県保育事業大会	園外	1名
8/16.17	造形研修	〃	1名	2/21.22	防災士研修	〃	1名
8/27.28	食育・アレルギー研修	園外	1名	2/21	献立作成会	〃	1名
8/29.30	保護者支援・子育て支援	〃	1名				

11. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間	人数
株)ニチイ学館子育て支援員研修実習受入れ	10/9.15.16	3名

12. 方針に沿った取り組み状況 ① 信頼される保育園 ② 地域に根ざす保育園 ③ 組織力のある保育園

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	1. クールダウン出来る場所、落ち着けるコーナーを設置します 2. クラスより机・椅子を移動させなくてもランチルームとして成り立つ様な、玄関ホール環境を充実させます	1. 各部屋子ども達が落ち着けるコーナーづくりを工夫している。 2. 玄関ホールは音の反響があるので大人数での使用は難しいが少人数でのおやつまた、絵本をゆっくり読めるコーナーとして活用している。

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
	3. 地域を巻き込んだ避難訓練を実施します(不審者侵入・洪水・地震・津波等)	3. 地域全体ではなかったが、不審者侵入では、おやじの会や・地域のお巡りさんに参加していただき、一緒に取り組むことができた。

①	<p>4. 以上児クラスの食事形態を考え、無理なくスムーズに流れて行ける様なランチルームの使用方法を工夫します</p> <p>5. アレルギー対応を全職員に周知徹底し、無理無く進めていける様工夫し、記録を残します</p> <p>6. 個人面談を行う事で、家庭での様子を把握すると共に保護者と職員間の風通しを良くします</p> <p>7. 年に数回は自己評価の記入を行い、その都度自分には何が不足していたのかを考えます</p>	<p>4. 行事の際、ホールをランチルームとして利用。バイキング形式の配膳がスムーズになってきている。</p> <p>5. アレルギー児への職員周知記録もできた。</p> <p>6. 全世帯の個人面談が出来た。今後も継続し、子どもへの思いを共有し、支援へつなげたい。</p> <p>7. 自己評価の記入は出来ている。反省点はあるが、改善への取り組みは足りていない。</p>
②	<p>1. 地域の方に玄関ホールを開放すると共に、図書コーナーの充実を図り、本の貸し出しも行います</p> <p>2. 地域にも呼び掛け、園庭を利用して交通教室や伝承遊び等、共に学べる機会を設けます</p> <p>3. 月に1・2回の子育て支援を行い、親子への遊びの提供をします</p> <p>4. 親子一緒に参加出来る様な、地域清掃やボランティア等の取り組みを行います</p> <p>5. 地域の田畑を使用させて頂いての農業体験や地域の方のお話を聞く機会を設けます</p> <p>6. 地域の方を講師に招いての講座を行います(花植え・お魚のお話し等)</p>	<p>1. 地域の方への玄関ホール開放は出来なかった。本は随時購入し増えている。貸し出しも行い、利用多い。今後は地域配信の園だよりで絵本の貸し出しも伝えていきたい。</p> <p>2. } 園庭開放は地域へ呼び掛けたが利用者はなかった。</p> <p>3. } 見学の方・育休の方への園庭開放や育児相談は少しできた。</p> <p>4. 地域清掃は職員が取り組んだが、親子一緒に取り組む機会は設ける事が出来なかった。</p> <p>5. } 地域の方を講師に招いての講座は出来なかったが、</p> <p>6. } 地域の方の田畑で話しを聞きながら芋苗植え・収穫・稲刈り体験等をする事が出来た。</p>
③	<p>1. 個々の業務内容を明確にし、職員会等で現状の見直しや意見交換を行います</p> <p>2. 個々の職員がどの様な役割で進んで行くのかを理解し、仕事の方向性の共通理解を図ります</p> <p>3. 研修計画の中に、一人ひとりの研修目標を立て、その目標を達成する為の研修に参加します</p> <p>4. 日頃から、誰にでも相談出来る様な雰囲気作りを心掛け定期的に面談やアンケート等を実施します</p> <p>5. 個々の特技が活かされる様な場を設け、アイデアを出し合い実行します</p>	<p>1. } 職員それぞれの役割は解っているが、全体をよくする為の意見交換は出来なかったように思う。お互いの立場・仕事の方向性など話し合う機会を増やしていきたい。</p> <p>2. }</p> <p>3. 一人一人の研修目標を立てる事は出来たが、達成するための研修は人により偏ってしまい、研修参加が少ない職員もいた。勉強してほしい研修・希望する研修へ多くの職員が参加出来るようにしていきたい。</p> <p>4. 今後も、誰にでも相談できるような雰囲気づくりを心掛けていきたい。</p> <p>5. それぞれの得意なところを知り合えるよう、会話等を多く取りアイデアも生かしていきたい。</p>

7/3	プール開き	園主催	全園児	12/1	みんなえがお発表会	園主催	全園児
7/4	井上病院訪問(七夕交流)	井上病院	年長児	12/4	キッズキッチン	ベジフルバスケット	年長児
7/7	星まつり	園主催	全園児・保護者・地域	12/5	もちつき交流会	園主催	全園児・祖父母・地域の方
7/10	サトシンのお話交流会	中央保育園	年長児	12/7	井上病院訪問(クリスマス交流)	井上病院	年長児
7/10	プラム採り体験	園	〃	12/10	人形劇(住中・広原・住吉東保育園との交流)	住吉中央保育園	年長児
7/30・8/7	広原プール(広原保育園児との交流)	〃	〃	12/11	住吉南小学校2年生との交流学习	住吉南小学校	年長児・住小2年生
9/10	敬老交流会(クッキング)	〃	年長児・祖父母	12/12	コスモランド(科学技術館)・育成牧場	園主催	2.3.4.5歳児
9/18	敬老交流会(こんぺいとう)	地域	年長児	12/15	もちつき交流会(九州保安協会)	〃	年長児
9/19	敬老交流会(ゆずり葉)	〃	〃	1/15~18	お正月あそび交流(祖父母)	〃	全園児・祖父母
10/6	森の家族運動会	園主催	全園児・保護者	1/21~25	保育参加週間	〃	全園児・保護者
10/19	井上病院訪問(運動会)	井上病院	4・5歳児	1/29	春待ちウォーキング(市民の森)	〃	3.4.5歳児
10/23	住吉南小学校4年生との交流	住吉南小学校	全園児・住小4年生	2/1	豆まき会	〃	全園児
10/24	防火訓練	園主催	全園児	2/12	就学前交通指導	〃	年長児
10/30	わくわく空港探検	〃	年長児	2/15	なかよし遠足(動物園)	〃	全園児
11/2	園児健診	〃	全園児	3/1	ひなまつり会	〃	〃
11/6	みかん狩り	〃	3.4.5歳児	3/9	卒園・修了式	〃	〃
11/8	いもほり交流	〃	年長児	3/12	海幸山幸(波島保育園児との交流)	〃	年長児
11/15	七五三参り	〃	3.4.5歳児	3/19	おわかれ会	〃	全園児・年長児保護者
11/17	住吉地区文化祭	地域	年長児	3/20	夢のパン交流	〃	年長児

<月例行事>

1) 保育園内行事

- ・誕生会・弁当の日、発育測定、防災・防犯訓練(月1回実施・お歌の広場(毎週月曜日))
- ・英語で遊ぼう(3.4.5歳児)(月2回実施)
- ・スミング(4.5歳児希望者)(月2回)
- ・スポーツ教室(2.3.4.5歳児)(月2回実施)

2) 職員行事等

- ・腸内細菌検査(調理員毎月、その他の職員2月に1回実施)・遊具・安全点検、職員会(リーダー会 週1回実施)

<随 時>

1) 保育園内行事

- ・園外保育・絵本貸出・歯牙検診(年1回実施)・硬筆(年長児)1月~3月
- ・健康診断(年2回実施)
- ・フッ化物洗口(4.5歳児)
- ・ぎょう虫・尿検査
- ・パンアカデミー(年10回実施)
- ・園内美化活動(年12回実施)

2) 地域貢献等行事

- ・ボランティア・実習生受入れ(11項目へ詳細を記載)
- ・お誕生日訪問
- ・井上病院交流
- ・敬老交流(こんぺいとう・ゆずりは)
- ・幼保小連携推進協議会会議参加(年4回参加)

3) 職員行事等

- ・職員健康診断(全員年1回実施)・ゴミ拾いウォーキング
- ・職員旅行(13名参加、年2回、コースに分けて実施)
- ・法人内・園内外研修参加(10項目へ詳細を記載)
- ・研修報告・法人内イベント参加・環境美化清掃
- ・法人内各種委員会・担当者打合会等参加(本部12項目へ詳細を記載)

10. 研修等実施及び参加状況

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
4/4	新入職員研修	法人内	1名	5/22~24	障がい児研修	園外	1名
4/13	キャリアアップ研修	〃	1名	5/24	給食・保健衛生研修	〃	2名
4/20	新人正規職員視察研修	〃	1名	6/15~10回	ペアレントトレーナー養成講座	〃	1名
4/23	新任職員研修	園外	1名	6/18	会計責任者勉強会	法人内	1名
4/23	衛生推進者養成講座	〃	1名	6/20	乳幼児の発達に応じた保育研修	園外	1名
5/8	管理監督者研修	法人内	1名	6/21	障がい児研修	〃	1名
5/11	保育所保育指針解説書セミナー	園外	1名	6/29	赤十字幼児安全法研修	〃	2名
5/19	メイト実技研修	〃	1名	6/29	子どもの遊び研修	〃	1名
5/21	ロケットくれよんリズム研修	〃	13名	7/9	主任保育士研修	法人内	1名

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
7/9~13	発達障がい児施設研修	園外	1名	10/18	エコチャレンジ認定指定施設研修	園外	1名
7/13	赤十字幼児安全法研修	〃	2名	10/23	九州地区母子保健事業研修会	〃	1名

7/22	全体研修会	法人内	21名	10/24・25	乳児保育キャリアアップ研修	〃	1名
7/25～27	九州保育三団体研修大会	園外	1名	10/26	要録の書き方研修	〃	2名
7/25～26	社会福祉施設経営実務セミナー	〃	1名	10/30	子育て応援研修	法人内	2名
7/26	感染症研修	〃	1名	10/31	気になる子供や保護者に対する理解と支援	園外	1名
7/30・31	保護者支援・子育て支援	〃	1名	11/5	一般研修	法人内	1名
8/3	OJTスキル実践研修	〃	1名	11/8	食育推進のための関係者研修	園外	1名
8/3・4	ワンダーサマースクール	〃	1名	11/9	メンタルヘルス研修	法人内	1名
8/4	九州子ども文化センター	〃	3名	11/16	キャリアアップ研修	〃	1名
8/6	初めてのメンタルヘルスケア	〃	1名	11/20	相談援助技術研修	園外	2名
8/8	地域防災士養成研修	〃	1名	11/26	幼保小に向けた公開保育	〃	1名
8/16・17	幼児教育造形研修会	〃	1名	11/27	アプローチカリキュラム作成について	〃	2名
8/22	メンタルヘルス研修(中堅)	〃	1名	11/27	スーパースチーム調理講習会	〃	2名
8/9・10	幼児教育研修	〃	1名	12/6.7	乳児保育研修	〃	1名
8/19・21	マネジメント研修	〃	1名	12/8.9	食物アレルギー研修	〃	1名
8/30・31	食物アレルギー対応	〃	1名	1/21	コンプライアンス・ハラスメント研修	〃	1名
8/25・29	障がい児研修	〃	1名	1/23	防災士研修・試験	〃	1名
8/29・30	保護者支援・子育て支援研修	〃	1名	1/23	主任保育士研修会(保健・食育計画様式)	法人内	1名
9/5～7	幼児教育キャリアアップ研修	〃	2名	2/1	幼児放送視聴覚教育研修会	園外	1名
9/6	子どもの虐待防止	〃	1名	2/4	子育て支援従事者セミナー	〃	2名
9/11	広報に関する意見交換会	法人内	1名	2/6	災害対応力強化研修	〃	1名
9/13	調理員研修	〃	2名	2/8	主体的対話的な活動のできる子どもを育てる援助の在り方	〃	1名
9/17・18	保護者支援・子育て支援研修	園外	1名	2/18	主任保育士研修会(様式)	法人内	1名
9/27	記録技術基礎研修	〃	1名	2/19	主任保育士研修(視察)	園外	1名
9/27	職場のハラスメントの防止対策等に関する説明会	〃	1名	2/24	発達支援の今	〃	1名
9/28	幼保小連携研修会	〃	1名	2/25	社会福祉法人経営セミナー	〃	1名
9/28	接遇力アップ研修	〃	1名	2/12～14	子育て支援従事者セミナー	〃	1名
10/3・4	幼児教育キャリアアップ研修	〃	1名	3/2・3	新任保育士研修	〃	1名
10/11	救急救命講習	〃	1名	3/26～28	マーチング研修	〃	2名

11. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間	人数	学校名等	期間	人数
宮崎北高校3年生(ボランティア)	8/9.10	1名	宮崎学園短期大学	9/11～13	2名
九州保健福祉大学総合医療専門学校	8/28～30	4名	宮崎学園短期大学	2/18～3/2	2名
株)ニチイ学館子育て支援員研修実習受入れ	10/1.2. 10/15.16. 10/22.23	各2名	宮崎医療管理専門学校	7/30～ 8/1. 10/9～	各1名

12. 方針に沿った取り組み状況 ① 信頼される保育園 ② 地域に根ざす保育園 ③ 組織力のある保育園

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> 個人情報における体制の見直しを図り、情報の流出を防ぐ為にデータの保存の仕方等の指導をします 園内研修を引き続き定期的に行い、園の方針や理念等を確認します 建物内外のメンテナンスを定期的に行い環境を整えます 保護者の思いに寄り添うため、保護者アンケート・保護者面談・意見箱の設置、また、相談しやすい環境づくりを行います 	<ol style="list-style-type: none"> USB・SDカード等は、事務室の各クラスの棚に常備し、必要な時のみ持ち出すようになっているが徹底とまでいっていないのが現状。徹底するよう意識を高めていきたい。 年度初めに、園の方針・理念等を確認することができた。今後も継続していきたい。 調理室のメンテナを行い、調理職員の効率を上げる環境は整えることができた。門扉整備など少しずつ問題解決できるよう計画的をたてていきたい。 保護者の意見を取り入れ、駐車場の改修工事等を行う。また、園にコーディネーターを置き保護者の相談しやすい環境を整え活用して頂けた。これからも耳と目を向けていきたい。

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
	<ol style="list-style-type: none"> 子ども達が体験したり発表する機会を設け、経験を重ねる事で知識を得たり自信が持てるようにします 子ども達のキラキラ輝くひとみのために、園内外保育 	<ol style="list-style-type: none"> いろいろな経験はできたと思うが、地域貢献も兼ねて、近くの歴史資料館との交流参加も充実させていきたい。 計画的に園外保育を取り入れ楽しむことができた。今後

①	<p>を充実させます</p> <p>7. 園外保育の様子や送迎時に行う伝達事項などを掲載し、在園児の保護者も閲覧したくなる様なホームページづくりを目指します</p> <p>8. 第三者評価を受審する事で明確になった問題点を改善します</p> <p>9. 評価内容をホームページに公開し、質の向上を図ります</p>	<p>も計画を立てながら身近なところでも十分楽しめるように工夫していきたい。</p> <p>7. 常に更新を心がけながら、行事の様子等をその日のうちにホームページに掲載し保護者に喜んで頂けた。保護者との伝達事項を掲載することでより一層閲覧して頂けている。 これからは、工夫していきたい。</p> <p>8. 職員に年休取得の件を指導いただき、こまめにチェックし取得してもらった。個でも気にかけてもらいながら管理していきたい。</p> <p>9. 評価内容をHPに公開しなかった。具体的にまとめて記載したい。</p>
②	<p>1. 地域の高齢者宅への誕生日訪問の範囲を広げます</p> <p>2. 地域の方を行事に招待する等、交流を継続して行い地域を元気にします</p> <p>3. 地域に伝わる伝統行事を体験する事で地域との交流を更に図ります</p> <p>4. おひさま広場カフェ等、子育て支援の強化を更に図ります</p> <p>5. 地域の方が楽しめるような企画を引き続き発信していきます（講演やイベント等）</p> <p>6. 地域の方と合同避難訓練をしたり危険な箇所のチェックをしたりして安心・安全な地域作りを継続します</p> <p>7. 防災等のマニュアルを全職員で作成し、災害時の備蓄を地域とともに相談しながら連携を図り計画します</p>	<p>1. 誕生日の子ども達と高齢者宅に訪問に行き、喜んで頂けた。一人暮らしのお年寄りなど安否消息確認も兼ねて続けていきたい。</p> <p>2. 回覧板を通して、行事の参加を促すが、なかなか浸透できなかつた。声かけの工夫をしていきたい。</p> <p>3. 地域の田植え・稲刈りに声をかけていただき、親子で楽しく参加することができた。これからは積極的に関わってきたい。</p> <p>4. 保育園見学・育児休暇中の保護者に声をかけることで人数も増え、充実してきた。お母さん同士の交流も見られたのでこれからは力を入れていきたい。</p> <p>5. 香育講座やクリスマスリース作りなど、トロピカルファームさんの協力をいただき保護者や地域の方に喜んでいただけたので、これからは情報を得ながら楽しい企画をしていきたい。</p> <p>6. 隣接する九州保安協会や、蓮ヶ池団地の地区長に緊急時の警告ランプの点滅など伝え協力を依頼することができた。駐車場利用のルールを作り保護者・地域の方にも共通理解を図っていただけるよう伝えていった。</p> <p>7. 災害時の備蓄の充実を図ることができた。マニュアルは作成したがまだまだ改善の余地があるので考えていきたい。</p>
③	<p>1. 研修受講履歴を管理し、全職員の個別研修計画を立てます</p> <p>2. 質の高い保育を提供できるように、継続して多種多様な研修等に参加しスキルアップを図ります</p> <p>3. 年休を取得しやすい環境を作り、お互い様という思いやりのある職場づくりに努めます</p> <p>4. 日頃から職員とのコミュニケーションをはかり相談しやすい環境づくりを心がける(アンケートの実施)</p> <p>5. 各行事担当のリーダーやクラスリーダー等を決め、引き続きリーダー会議を定期的に行い意識を高めます</p> <p>6. リーダー層向けの研修計画を立てリーダーとしての自覚が持てるようにします</p> <p>7. 各階層別の研修計画を立てキャリアアップを図ります</p>	<p>1. 個別に受講管理をしていき計画を立てることができたが、キャリアアップ研修が主になり決まった職員ばかりが受けていったのが現状だった。全職員が自己研鑽のためにもたくさんの研修に参加できるように計画していきたい。</p> <p>2. 県外研修を含め、質の高い保育のための研修は提供できたが個に集中していたように思う。保育園のスキルアップのためにも全職員の研修参加が充実できるように努めていきたい。また研修報告を通して園内研修も充実させたい。</p> <p>3. 職員同士が、お互いさまの気持ちで年休取得することができた。誕生日休暇など、積極的に取り入れていきたい。</p> <p>4. 個々に合わせて随時ヒアリングを行うなど、コミュニケーションをとっていった。リーダー的立場の職員にも相談できる環境を作ってきたい。</p> <p>5. 毎週のリーダー会で共通理解を図ることができたが、全職員への伝達ができていないこともあった。全職員が共通理解できるよう工夫していきたい。</p> <p>6. リーダー層の研修計画は充実していたが、研修報告の時間がなかなか持てなかつたのが課題である。口頭で報告することでさらに自覚が得られると考えるので時間を作っていくたい。</p> <p>7. 階層別の計画、キャリアアップは計れたと思うので、全職員のキャリアアップも計ってきたい。</p>

＜ 児童養護施設 みんないかん ＞

1. 施設の概要

1) 認可年月日 昭和23年1月1日 2) 定員 30名

3) 概要

終戦直後、故河谷裕俊氏が戦災浮浪児を収容保護したのを受け継ぎ、昭和21年旧生活保護法による施設として請託を宮崎市厚生援護会(宮崎福祉会の前身)に委託、昭和23年児童福祉法 第41条による施設として認可。昭和24年7月「民生館養護部」から「宮崎民生館」に改称する。平成24年3月建物老朽化により谷川町から阿波岐原町へ移転・改築。平成25年8月に「みんないかん」へ改称する。平成29年1月生計困難者に対する相談支援事業を開始。

2. 職員に関する事項

施設長 … 中村秀子 主任 … 山下理加 支援員 … 20名 (パート5名) 家庭支援専門相談員 … 1名
 心理療法担当職員 … 1名 職業指導員 … 1名 里親支援専門相談員 … 1名 個別対応職員 … 1名
 事務員 … 1名 調理員 … 4名 その他 … 1名

3. 利用者に関する事項

1) 措置入所状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
幼児	6	6	6	6	6	7	7	7	7	7	7	6	78
小学生	9	9	9	10	10	10	10	10	10	10	10	10	117
中学生	5	5	5	5	4	4	4	4	4	4	4	4	52
高校生	8(1)	8(1)	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	86
計	28	28	27	28	27	28	28	28	28	28	28	27	333

2) 一時保護委託 ・年間延人数 384名 3) 里親レスパイト ・年間延人数 21名

4. 退所者に関する事項

1) 退所状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
退所数		1		1	1							4	7

2) 退所理由 ・家庭復帰 ・就職 ・措置変更 ・進学

3) 退所者来所状況 ・年間来所延人数 52名

5. 事業について

1) 宮崎市子育て短期支援事業(ショートステイ)・年間延利用者数 64名

2) みやざき安心セーフティーネット事業(生計困難者に対する相談支援) 1件

6. 監査に関する事項

1) 法人内監査 平成30年 5月30日、7月3日、12月6日

2) 県指導監査 平成30年 10月16日 指摘事項 なし

7. 補助金に関する事項

内 容	金 額
児童処遇改善助成金	25,300 円

8. 寄附金収入

寄付者(目的)	金額	寄付者(目的)	金額
宮崎県共同募金会(利用者へ)	29,808 円	菊野克紀(利用者へ)	21,000 円
セントラル観光(株)(利用者へ)	100,000 円	樋渡光明(利用者へ)	300,000 円
翔薬労働組合(利用者へ)	127,000 円	株式会社シスケン(利用者へ)	100,000 円

9. 施設整備等に関する事項

・裏庭防球ネット設置工事

10. 行事等実施及び参加状況

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
4/30	ジャズデイ2018	地域	地域・児童・職員	10/26	ちびっこ運動会	地域	地域・児童・職員
5/3	祝う会	施設	児童・職員	11/3	みんせいかんフェスタ	施設	〃
5/4	子どもきらめく音の祭典	地域	地域・児童・職員	11/9	子育てサロン(檜地区社協)	地域	〃
5/12	幼児レク	施設	児童・職員	11/15	七五三参り	施設	児童・職員
5/20	市民サイクリング大会	地域	地域・児童・職員	11/18	オータムメモリー(野尻湖ピア)	〃	〃
7/14	ストリートスポーツ	〃	〃	11/23	ふれあいグランドゴルフ交流大会	地域	地域・児童・職員
7/16	海の日イベント	〃	〃	11/25	先輩に学ぶ	施設	児童・職員
7/21	ボクシングセッション	〃	〃	11/28	映画鑑賞	〃	〃
7/29	干潟で遊ぼう	〃	〃	12/8	児童福祉施設 駅伝・持久走大会	児童協	〃
7/30. 31	児童福祉施設 野球・バレーボール大会	児童協	県内施設児童・職員	12/8	宮崎シティフィルハーモニー 管弦楽団定期演奏会	地域	地域・児童・職員
8/5	前浜子ども会映画観賞	地域	地域・児童・職員	12/23	前浜地区餅つき	〃	〃
8/9	小規模レク(瓜田自然プール)	施設	児童・職員	1/25	クリスマス会	施設	児童・職員
8/10	世の中教室サマースクール	地域	地域・児童・職員	12/26	大掃除・餅つき	〃	〃
8/13	サマーメモリー(綾の里)	施設	児童・職員	1/2	ウインターメモリー(動物園)	〃	〃
8/23	おやつ作り	〃	〃	1/31	テロ避難訓練	地域	地域・職員
8/25.26	児童と職員の研修旅行(福岡)	〃	〃	2/3	節分	施設	児童・職員
8/29	幼児レク(博物館)	〃	〃	2/7	ソフトバンクホークス選手交流	地域	地域・児童・職員
9/1.2	こはひな会ふれあい交流キャンプ	地域	地域・児童・職員	2/23	小学生レク(いちご園)	施設	児童・職員
9/2	前浜地区防災訓練	〃	〃	2/25	幼児レク(市民の森)	〃	〃
9/16	前浜地区敬老祝賀会	〃	〃	3/2	小規模レク(焼肉キング)	〃	〃
9/17	ビーチヨガ	〃	〃	3/3	檜地区健康ふくしまつり	地域	地域・児童・職員
10/8	小学生秋休みレク(チームラボ)	施設	児童・職員	3/9	ふれあいミニコンサート	〃	〃
10/9	幼児レク(動物園)	〃	〃	3/14	ソフトテニス交流	施設	児童・職員
10/13	小規模レク(サンメッセ日南)	〃	〃	3/21	送る会	〃	〃
10/20	とみよしっこまつり招待	地域	地域・児童・職員	3/30	前浜地区さくらまつり	地域	地域・児童・職員
10/21	向陽園まつり	〃	〃				

<月例行事>

1)施設内行事

- ・防災訓練、身体測定、児童会、安全教育(月1回実施) ・スポーツ(月、水、土曜日実施)
- ・和太鼓(月 2～ 3回実施) ・性教育(月 1～ 2回実施) ・心理療法(月 30～ 40回)
- ・個別対応(月平均 9回)

2)地域貢献等行事

- ・公民館清掃(月1回実施) ・ゴミ拾い(月1回実施)

3)職員行事

- ・職員会、調和会、献立作成会議、ケース研究(月2回実施) ・COMMONSENSEペアレンティング(月2回実施)
- ・腸内菌検査(調理員毎月、その他の職員2ヶ月に1回実施) ・小グループ会議(年3回)、施設内外安全点検(月1回実施)

<随 時>

1)施設内行事

- ・食育活動(野菜作り等) ・調理実習(年8回実施) ・嗜好調査 ・誕生会 ・防犯訓練
- ・高校3年生自立訓練 ・卒園生アフターケア

2)地域貢献行事

- ・ボランティア・実習生受入れ(12項目～詳細を記載) ・各団体視察受け入れ(年2回実施)
- ・檜地区社協「参観日子ども一時預かり事業」(年6回実施) 「子育てサロン」(年1回実施)
- ・電話相談 ・里親研修(年9回) ・畑提供

3)地域参加行事

- ・前浜自治会行事(年5回実施) ・ボランティア招待行事(年12回実施) ・檜地区社会福祉協議会会議(年3回実施)

4)職員行事

- ・職員健康診断(全員年1回実施)
- ・職員旅行(27名参加、年1回、4コースに分かれて実施)
- ・法人内外研修参加(11項目へ詳細を記載)
- ・社会的養護第三者評価自己評価
- ・法人内各種委員会・担当者打合せ等参加(本部12項目へ詳細を記載)
- ・法人内イベント参加

11. 研修等実施及び参加状況

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
4/4	新入職員研修	法人内	4名	9/19～21	全国社会福祉法人経営者大会	施設外	1名
4/2～4	コモンセンスペアレンティング	施設外	3名	9/27	職場のハラスメントの防止対策等に関する説明会	〃	1名
4/13	キャリアアップ研修	法人内	1名	10/4～5	合同研修	〃	4名
4/23	衛生推進者養成講習	施設外	1名	10/7	里親トレーニング事業・グループトレーニング	〃	1名
5/8	管理監督者研修	法人内	1名	10/30～31	新任職員フォローアップ研修	〃	2名
5/21～23	新人職員スタートアップ・フォローアップ	施設外	2名	11/5	一般研修	法人内	2名
5/24	福祉の基礎知識習得研修	〃	1名	11/9	メンタルヘルス研修	〃	1名
5/29	みどり学園視察	施設内	6名	11/8～9	安全パートナリング研修	施設外	2名
5/29	タイムマネジメント・段取り研修	施設外	1名	11/8～9	福祉職員キャリアパス対応生涯研修	〃	1名
6/1	職場における生活習慣対策研修会	〃	1名	11/14	メンタルヘルス研修 初任者編	〃	2名
6/1	新入社員防火研修	〃	1名	11/16	キャリアアップ研修	法人内	1名
6/3	みやぎ子ども未来応援フォーラム	〃	2名	11/18	里親トレーニング事業・グループトレーニング	施設外	1名
6/5	問題解決能力スキルアップ研修	〃	1名	11/20	経営戦略としてのワークライフバランスセミナー	〃	1名
6/6	問題解決能力スキルアップ研修2	〃	1名	11/22	非行少年を地域で支える	〃	2名
6/12～14	九州児童福祉施設職員研究大会	〃	5名	11/30	人を大切に作る経営を目指して	〃	1名
6/18	会計責任者勉強会	法人内	1名	12/1～2	九州里親研修大会	〃	1名
6/20	事務員研修会	〃	1名	12/19	メンタルヘルス研修	〃	2名
7/9	主任保育士研修	〃	1名	12/20～21	福祉職員キャリアパス対応生涯研修	〃	1名
7/18	メンタルヘルス研修会	施設外	2名	1/17～18	児童養護施設職員資質向上研修	〃	2名
7/18	施設見学事業報告会	施設内	3名	1/18	チーム力を高めるコミュニケーション研修	〃	1名
7/22	全体研修会	法人内	16名	1/23	人材アセスメント研修	〃	1名
7/25～26	社会福祉施設経営実務セミナー	施設外	1名	1/25	チーム力を高めるコミュニケーション研修	〃	1名
8/6	はじめてのメンタルヘルスケア	〃	1名	1/30～31	BCP(事業継続計画)	〃	1名
8/8～9	キャリアパス対応中堅研修	〃	1名	2/3	宮崎中央地区里親研修会	〃	1名
8/23～24	キャリアパス対応チームリーダー研修	〃	1名	2/6～7	災害対応強化研修	〃	2名
8/31	OJTスキル研修	〃	1名	2/13	管理マネジメント研修	〃	1名
9/11	広報に関する意見交換会	法人内	1名	2/14～15	合同研修	〃	4名
9/13	ニーズ聞き取り報告会	施設外	1名	2/21～22	安全委員会方式研修会	〃	1名
9/13	調理員研修	法人内	3名	2/26	社会福祉経営セミナー業務改善研修	〃	2名
9/18～19	九州里親支援専門相談員研修会	施設外	1名	3/11	NICHHD司法面接研修	〃	2名
9/19～21	西日本児童養護施設職員セミナー	〃	2名	3/13	決算実務研修	〃	1名

12. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間及び人数	学校名等	期間及び人数
里親普及促進センター	4/15、5/13、1/26～27…各2名	福岡女子短期大学	3/21～30 …1名
	7/8…1名、4/21…4名	南九州大学	2/25～3/7 …2名
	8/4…6名、3/10…5名	精華女子短期大学	8/22～23 …1名
医療管理専門学校	6/4～14…1名	宮崎商業高校	8/24～26 …1名

学校名等	期間及び人数	学校名等	期間及び人数
宮崎学園短期大学	6/22～25 …各3名	檜北小学校	8/21 …1名
	8/20～27、8/28～9/4、9/18～25…各2名	本郷小学校	8/2 …1名
	8/25、9/8～9…各2名	那珂小学校	8/6 …1名
福岡こども専門学校	7/2～12 …2名	東大宮小学校	8/7 …2名

宮崎情報ビジネス医療専門学校	7/24～8/3 …1名	公立大学	8/13～17…1名
福岡県立大学	9/5～15、3/11～20 …各2名	遊びボランティア	毎月1回 …1名
	9/26～30、2/14～23…各1名	学習ボランティア	週2回 …2名

13. 方針に沿った取り組み状況 ① 信頼される施設 ② 地域に根ざす施設 ③ 組織力のある施設

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> 人権擁護委員会の組織を強化して内容充実を図ります 倫理教育についての年間計画をたて、職員会時に事例検討会や研修会を行います 安全確保委員会の組織を強化します(事故対策の実施状況や実効性について定期的に評価・見直し) 医療や健康についての定期的な勉強会をします 「生活についてのアンケート」を実施し子どもにとってより良い環境づくりに努めます 地域小規模児童養護施設設置に向けて準備をします(他施設の視察、空き家のリサーチ等) 子どもや保護者に対して苦情解決の仕組みをわかりやすくしたパンフレットの説明をして周知します 子どもが相談したり意見を述べたりする際に、複数の方法や相手を自由に選べることをわかりやすくした文書を丁寧に説明をします 	<ol style="list-style-type: none"> 人権擁護委員会は、4回実施した。人権擁護のためのチェックリスト、死角について、人権侵害防止の点検事項、倫理綱領、暴力問題アンケートについての話し合いを行った。安全委員会方式を取り入れて施設長以外の面接も行った。 倫理教育については、職員会の中で懲戒権についての学習を4回実施した。倫理綱領の読み合わせや懲戒権アンケートについての話し合いをして被措置児童等の虐待防止に努めた。 安全確保委員会は3回実施した。ヒヤリハットの分析がなかなかできなかったため職員会前に分析して毎月の職員会で周知することにした。 医療や健康についての学習会は、食中毒についてと感染症について実施し、知識を深めた。来年度も引き続き実施する。 アンケートについては暴力問題聞き取り調査を4回実施した。出てきた問題については、職員全体で共有して見守り、防止に努めた。生活全般についてアンケート内容を検討して来年度は更に充実していく予定である。 地域小規模に向けては、2施設の視察を実施して知識を深めた。空き家のリサーチも行い小規模でのノウハウを充実させた。 苦情解決仕組みの子ども向けのパンフレットを配布し児童会等を通して丁寧に説明をした。保護者向けのパンフレットについては今後検討していきたい。 相談、意見を述べたりする際の方法を示した文書を配布し説明した。宮崎県子ども家庭課発行の権利ノートの説明もあわせて行った。
②	<ol style="list-style-type: none"> 広報誌を作成し配布して施設機能の理解を図ります ショートステイ事業や里親レスパイトケアに加え一時預かり事業を実施します 子育て相談等の相談に応じていきます 地域の会議や行事に積極的に参加します 	<ol style="list-style-type: none"> 広報委員会を4回実施した。パンフレットの見直しをしてコンパクトにまとめた。ホームページの更新をしながら広報誌の掲載内容をつめたが、発行までに至らず次年度へ繋げる。 ショートステイ事業は利用者延べ64名、里親レスパイトは21名受入れ、又短時間で地域の子どもも受け入れをした。 卒園生 里親さんを含む子育てに悩む人の話を聴いたりアドバイスを行った。 地域の行事や会議に積極的に参加した。檜地区社協の参観日預かり事業への保育士派遣や子育てサロンの協力等により感謝状をいただいた。

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
	<ol style="list-style-type: none"> 行政への繋ぎ的役割を果たします 民生委員等の視察の受入れを行い交流をはかります 	<ol style="list-style-type: none"> 相談等の電話に対応して内容によっては児童相談所、市の子育て支援課へ繋いだ。 視察の受入れを行い、情報交換をしたりして学びがあった。

<p>②</p> <ol style="list-style-type: none"> 7. みやざき安心セーフティーネット事業を推進します(CSW配置) 8. 地域住民の生活に役立つ講演会や研修会を実施します 9. 学校や警察と連携して登校時の見守り活動やパトロールを実施します 10. 子ども110番の家として地域の安全に努めます 11. 災害時の取り組みとして、地域との防災訓練を充実させます 	<ol style="list-style-type: none"> 7. CSWを中心に相談に応じ、社協と連携して行った。全職員への周知ができていなかったなので徹底していきたい。又いかに事業をPRできるかが課題である。 8. みんなでかんフェスタで夢チャレンジみやざきの仕事人「真北聖子さんの講演会」を開催し好評であった。地域から約40名の参加があり交流ができた。 9. 登校、下校には職員がついて見守りをした。地域の見守り隊の方々との交流もできた。 10. 子ども110番の家としての登録をして外から見えるところにマークを貼った。今後は安全な場所として地域にアピールしていきたい。 11. 5施設合同の防災訓練の他、地域主催の地震津波訓練やテロ避難訓練にも参加した。今後は施設主催で地域を巻き込んだ訓練をどうとりくむかが課題となる。
<p>③</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 実習生等の養育・支援に関わる専門職の研修・育成を強化します 2. 専門職種の特性に配慮したプログラムを作成して実施します 3. 学校や関係機関へのPR活動をすすめます(DVD作成等) 4. 年代別や経験年数別の情報交換会を企画し、実施します 5. 新人職員育成担当者を配置してフォローアップ体制を整えます 6. ノー残業デー・年休取得等を徹底して働きやすい職場づくりに努めます 7. 職員各自の研修受講履歴を管理し、個別研修計画を充実させます 8. 施設として「期待する職員像」を明確にして、職員一人ひとりの目標管理のための仕組みを構築します(職員一人ひとりの目標について、年度当初・年度末面接で目標達成度の確認) 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 実習担当者を中心に支援員、家庭支援専門相談員、心理療法担当職員、里親支援専門相談員、職業指導員という専門職については、それぞれの会議、研修を通して資質向上に努めた。次年度もよりレベルアップしていきたい。 2. 保育士と里親 学校関係者等それぞれに応じたプログラムで実施した。実習期間でも違いがあるので様々なパターンでのプログラム準備が課題である。 3. 保育士養成校での授業の中でPR活動を行った。パワーポイントでの写真が分かり易いようであったので個人情報に留意しながら行った。 4. 年代別の話し合いをしたが、活発に意見がでていた。回数が少なかったので定期的に組み込んでいきたい。 5. 各グループのリーダーを育成担当者を固定して相談しやすい体制づくりをした。リーダーから主任、施設長への仕組みも作ったが、まだ周知ができなかった。 6. 年休取得に関しては随時声掛けを行い勤務に組み入れたりしておおよそ目標の消化ができた。ノー残業デーの意識がまだ周知できていないので随時声かけていきたい。 7. 年度初めに個人の目標をあげて研修を組み立てた。それに伴い評価反省をして次年度につなげた。 8. 自己評価表で個人目標と年2回の評価を行った。あわせてアンケートもとって施設長が個人との面接をする中で達成度の確認をした。個人の抱えている仕事上の課題をクリアしていくかが課題となる。

＜ 救護施設 すみよし ＞

1. 施設の概要

1) 認可年月日 昭和21年12月 2) 定員 82名

3) 概要

大正10年山本石松氏が自宅に浮浪者・身寄りのない老人、精神障がい者などのため自費で収容施設を設立。昭和21年10月生活保護法施行と共に市営となり、運営を宮崎市厚生援護会（宮崎福祉会の前身）に委託、同年12月生活保護施設として認可。昭和31年2月養老施設から救護施設に種別変更。昭和46年4月民間老朽施設改善の為、国・県・市の補助を受け宮崎市阿波岐原町に移転改築。昭和47年定員65名を70名に変更。昭和48年10月定員を75名に変更し、翌年12月定員を82名に変更する。平成20年5月国・市の補助を受け住吉地区に移転改築する。平成20年10月「宮崎養護院」から「すみよし」に名称変更。平成24年4月一時入所事業、平成26年4月居宅生活訓練事業、平成27年4月居宅訪問事業、平成28年12月生活困窮者就労訓練事業、平成29年1月生計困難者に対する相談支援事業を開始。

2. 職員に関する事項

施設長… 黒木 基 主任指導員… 栗田正志 主任介護職員… 塗木美弥 事務主任… 後藤 洋貴
 事務員 … 2名 介護職員 … 16名 指導員 … 1名 看護師 … 2名 栄養士 … 1名
 介助員 … 1名 嘱託医 … 2名 その他 … 3名

3. 利用者に関する事項

1) 入所状況(措置利用)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
男性	38	38	40	40	41	41	40	39	38	39	40	40	474
女性	45	45	44	44	45	45	44	44	44	42	42	42	526
計	83	83	84	84	86	86	84	83	82	81	82	82	1000

2) 入所状況(私的利用) 1名

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
男性							1						1
女性													0
計	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1

4. 退所者に関する事項

1) 退所状況(措置利用)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
退所数		1				2	2	1	2	1	2		11

2) 退所状況(私的利用) 0名

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
退所数							1						1

3) 措置利用退所理由 ・社会福祉施設・病院へ措置替え … 9名・社会復帰 … 2名

4) 私的利用退所理由 ・社会復帰 … 1名

5. 事業について

1) 一時入所事業 ・利用件数 13件 ・利用者数 11名

2) 居宅生活訓練事業

・訓練場所 ①メゾンK(宮崎市大字島之内9706-12) ②カメラタウン(宮崎市大字島之内9513-1)
 ・訓練者数 6名 ・年間延訓練者数 60名 ・居宅生活移行者数 0名

3) 自立相談支援事業 ・相談件数 0件 ・相談者数 0名

4) 居宅訪問事業 ・訪問対象者数 2名 ・年間延訪問回数 30回

5) 生活困窮者就労訓練事業 ・訓練件数 0件 ・訓練者数 0名

6) 生計困難者に対する相談支援事業 ・相談件数 0件 ・相談者数 0件

6. 監査に関する事項

1) 法人内監査 平成30年5月30日、6月28日、12月11日

2) 宮崎市指導監査 平成30年12月14日 ・文書指摘 なし

7. 補助金に関する事項

内 容	交付機関	金 額
結核補助金	宮崎市	25,200 円

8. 寄附金収入

寄付目的	寄付者名	金 額	寄付目的	寄付者名	金 額
施設利用者	北部自治会 会長 井星弘規	15,000 円	施設利用者	宮崎至慶幼稚園 後援会	21,800 円

9. 施設整備等に関する事項

- ・パソコン購入
- ・鍵シリンダー取替
- ・居室家具転倒防止対策工事
- ・ガス給湯器修理
- ・コンビオープン修理
- ・ビニールハウス張替
- ・洗濯室内マルチシンク増設
- ・各所ドア修理
- ・カーブミラー設置
- ・空調機修理
- ・施設内避難誘導灯LED改修

10. 行事等実施及び参加状況

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
4/3	花見(平和台・垂水公園)	施設主催	利用者	10/16	日帰り旅行(小林・霧島)	施設主催	利用者
4/4	花見(平和台・垂水公園)	〃	〃	10/18	秋のレクリエーション(動物園)	〃	〃
4/5	花見(久峰・垂水公園)	〃	〃	10/30	秋のレクリエーション(映画)	〃	〃
4/6	花見(平和台・久峰・垂水公園)	〃	〃	11/6	秋のレクリエーション(カラオケ)	〃	〃
4/7	花見(平和台・垂水公園)	〃	〃	12/1	地域交流会	〃	利用者・地域住民・福祉施設他
5/15	施設外レクリエーション(ANAリゾート宮崎)	〃	利用者・ボランティア	12/12	クリスマス忘年会	〃	利用者・ボランティア
7/20	慰霊祭・夏祭り	〃	利用者・自治会他	1/7	初詣	〃	利用者
8/22	なんでも相談	〃	利用者・第三者委員	1/9	安全祈願祭	〃	〃
9/19	敬老祝賀会	〃	利用者・役員他	2/14	なんでも相談	〃	利用者・第三者委員
10/2	秋のレクリエーション(ドライブ)	〃	利用者	3/26	花見(観音池公園)	〃	利用者
10/4	秋のレクリエーション(ドライブ)	〃	〃	3/27	花見(観音池公園)	〃	〃
10/5	秋のレクリエーション(ボウリング)	〃	〃				

<月例行事>

1) 施設内行事

- ・レク活動、避難訓練、自治会(月1回実施)
- ・ボランティア受入れ(和洋研・生花・はまゆう会・個)(月1回以上実施)
- ・各種クラブ活動(生花、フラダンス)(月1回以上実施)

2) 職員行事等

- ・虐待防止委員会、リスクマネジメント委員会、栄養課会議(月1回実施)
- ・職員腸内細菌検査(栄養士月1回、処遇職員2ヶ月1回、その他年1回実施)

<随 時>

1) 施設内行事

- ・利用者健康診断(年1回心電図検査及びレントゲン検査実施) ・法要 (2回実施)

2) 施設外行事

- ・保育園行事参加(餅つき、節分豆まき) ・利用者就労先の各種行事参加

3) 地域貢献等行事

- ・住吉神社夏祭り参加(子ども神輿受入れ7月実施) ・北部地区盆踊り参加(8月実施)
- ・幼稚園慰問受入れ(9月実施) ・保育園合同芋掘り(天神の森きらら保育園、住吉東保育園、住吉南保育園)
- ・実習生・ボランティア受入れ(12項へ詳細を記載)

4) 職員行事等

- ・職員会議(年8回実施) ・ケース検討会議(年24回実施) ・入所決定委員会(年13回実施)
- ・業務改善会議(年8回実施) ・行事企画会議(年13回実施) ・防災訓練反省会(年9回実施)
- ・職員健康診断(年1回実施) ・ストレスチェック(年1回実施) ・自己評価(年2回実施)
- ・虐待防止セルフチェック(2ヶ月1回実施) ・職員旅行(県外5コース実施) ・広報誌発行(年2回発行)
- ・AED講習(11月実施) ・合同防災訓練(11月実施) ・施設内研修(3月実施) ・研修報告
- ・法人内外研修参加(11項へ詳細を記載) ・法人内イベント参加
- ・法人内各種委員会・担当者打合会等参加(本部12項目へ詳細を記載)

11. 研修等実施及び参加状況

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
4/4	新入職員研修会	法人内	2名	10/10~12	全国救護施設研究協議大会	施設外	6名

4/13	キャリアアップ研修会	〃	1名	10/18~19	施設見学(愛の家、仁風園)	〃	4名
4/20	新人正規職員視察研修	〃	2名	10/26	みやざき安心セーフティネット事業研修会(応用編)	〃	1名
4/20	社会福祉法人経営者会議・青年会第1回総会	施設外	1名	10/28~29	こころの病気(精神障害)に関する研修会	〃	4名
5/8	管理監督者研修	法人内	1名	10/30	子育て応援研修	法人内	1名
5/10~11	救護施設経営者・施設長会議	施設外	1名	11/5	一般職員研修(パート職員)	〃	2名
6/1	職場における生活習慣病対策	〃	1名	11/9	メンタルヘルス研修会	〃	1名
6/1	認知症ケア研修	〃	3名	11/13	ターミナルケア研修 基礎編	施設外	3名
6/1~3	精神保健福祉士実習指導者講習会	〃	1名	11/14	メンタルヘルス研修 初任者編	〃	1名
6/8	新入社員等防火研修会	〃	1名	11/16	キャリアアップ研修会②	法人内	1名
6/12	コミュニティソーシャルワーク基礎研修	〃	1名	11/22	リスクマネジメント研修(高齢者)	施設外	2名
6/18	会計責任者勉強会	法人内	1名	11/23~24	精神保健福祉士実習指導者講習会	〃	1名
6/20	事務職員研修会	〃	1名	11/29	福祉サービス苦情解決セミナー	〃	1名
6/21	発達障がい研修(幼少期・児童)	施設外	1名	11/30	人を大切に作る経営を目指して	〃	1名
6/22	今・しておく病虫害対策	〃	2名	12/1~2	SST(社会生活技能訓練)講習会	〃	1名
7/4	記録技術基礎研修(高齢者)	〃	1名	12/2	介護職員による医療的ケア研修	〃	1名
7/4	平成30年度宮崎県経営協セミナー(前期)	〃	1名	12/4~5	全国救護施設サービス研修会	〃	2名
7/5	記録技術基礎研修(障がい児・者)	〃	2名	12/18	新任社会保険事務担当者研修会	〃	1名
7/5~6	第1回九州地区救護施設協議会総会	〃	1名	12/19	メンタルヘルス研修 中堅職員編	〃	1名
7/9	主任視察研修会	法人内	3名	12/21	生活困窮者支援フォーラム	〃	1名
7/22	全体研修会	〃	15名	1/16	リーダーシップ開発研修	〃	1名
7/24~25	みやざき安心セーフティネット事業(基礎編)	施設外	1名	1/22	記録技術応用研修(高齢者)	〃	1名
7/25	労務管理研修Ⅲ	〃	1名	1/27	宮崎県栄養士研修会	〃	1名
7/25~26	社会福祉施設経営実務セミナー	〃	1名	1/30~31	BCP(事業継続計画)研修	〃	1名
8/9	第2回青年経営者部会総会	〃	1名	2/6~7	災害対応力強化研修	〃	1名
8/9	労務管理研修Ⅳ	〃	1名	2/6~7	施設見学(かんざき日の限寮)	〃	6名
8/10	広報研修	〃	2名	2/15	南海トラフ地震への備え研修会	〃	1名
8/22	メンタルヘルス研修	〃	1名	2/19	障がい者理解とコミュニケーション研修	〃	1名
8/23~24	会計・財務管理研修	〃	1名	2/26	業務改善研修	〃	1名
9/5	記録技術応用研修(障がい児・者)	〃	1名	2/28~3/1	第3回九州地区救護施設協議会総会	〃	4名
9/11	広報に関する意見交換会	法人内	1名	3/2	レクリエーション・フォローアップ研修	〃	1名
9/11	福祉職員の為の医学基礎知識研修	施設外	3名	3/5~6	施設見学(真和館)	〃	7名
9/13	調理員研修会	法人内	1名	3/13	会計・財務・決算実務研修	〃	1名
9/13~14	第2回九州地区救護施設協議会総会	施設外	1名	3/14	福祉施設向け事業継続計画(BCP)策定研修会	〃	1名
9/22	がん専門医療人材養成プラン講演会	〃	1名	3/19	施設内研修会(利用者支援について)	施設内	18名
9/27	職場のハラスメントの防止対策等に関する説明会	〃	1名				

12. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間	人数	学校名等	期間	人数
宮崎保健福祉専門学校	8/22~9/11	2名	宮崎県社会福祉協議会・地域住民	12/1	10名

13. 方針に沿った取り組み状況 ① 信頼される施設 ② 地域に根ざす施設 ③ 組織力のある施設

方針	具体的取り組み	取組みの状況・結果及び今後の課題等
①	1. コンプライアンスを意識した業務の遂行に努め、施設の透明性を図ります 2. 広報誌やホームページを活用して、基本理念及び決算報告書を公開します 3. 業務改善会議を密に行います 4. 福祉サービス第三者評価を実施します 5. 虐待防止についてのセルフチェックを行います	1. 個人情報保護や虐待防止等も含めコンプライアンスについて意識の向上を図るため、職員会議や朝礼等で啓発し合った。委員会とも連携しながら今後も継続して取り組んでいきたい。 2. 広報誌やホームページを活用し情報公開することができた。 3. 8回実施した。利用者のグループ活動の中身を再構築した結果、参加者が増え生活改善及び自立支援において効果があった。今後も適宜会議を行い、利用者の処遇改善及び施設機能の強化に繋げていきたい。 4. 宮崎県に救護施設の評価基準が確立されていないため、実施しないこととした。 5. 全職員を対象に2ヶ月に1回のペースでセルフチェックを行った。結果、利用者への言葉遣い等に改善がみられた。今後も継続し、段階的に改善を図っていきたい。

方針	具体的取り組み	取組みの状況・結果及び今後の課題等
	6. リスクマネジメントについてのセルフチェックを行います	6. リスクマネジメントについては委員会での活動の方が有効であると判断したためセルフチェックは行わなかった。来年度は方法の再検討を行いながら、今後も密に取り組んでいきたい。

①	<p>7. 建物南側にインターロッキングを設置します(車椅子通行用)</p> <p>8. 2階避難誘導灯をLEDに改修します</p> <p>9. 担当者会議や委員会を適宜開催するとともに、各種マニュアルの周知・徹底を図ります</p> <p>10. トラクターを購入します</p>	<p>7. 必要性について再検討した結果、実施しないこととした。</p> <p>8. 2階部分の避難誘導灯をLEDに改修した。複数年度に渡って実施した館内のLED改修は今年度で完結した。</p> <p>9. 各種会議や委員会を密に行った。会議等を利用してマニュアルの周知・徹底を図ったが十分ではなかったため、今後も周知・徹底できる方法を検討していきたい。</p> <p>10. 必要性について再検討した結果、実施しないこととした。</p>
②	<p>1. 生活困窮者に対する相談支援事業を実施します</p> <p>2. 生活困窮者就労訓練事業を実施します</p> <p>3. 自立相談支援事業として、生活困窮者における相談窓口を設置します</p> <p>4. 地域交流会を実施し、地域住民やボランティアの方との交流を図ります</p> <p>5. 農作物等の販路を拡大し、地域とのつながりを密にします</p> <p>6. 地域住民や消防団との合同防災訓練を実施します</p> <p>7. 津波の際、地域住民の避難場所として施設を開放するとともに、災害に備え飲食物の備蓄を行います</p>	<p>1.2.3.今年度は問い合わせなし。</p> <p>4. 今年度で4回目の地域交流会実施となり、年々地域やボランティアの方との交流が深まってきている。今後も内容の充実を図りながら積極的に実施していきたい。</p> <p>5. 農作業とおし保育園児との交流や地域の方への販売等を行った。今後は更に利用者を主体とした活動にシフトさせ、自立支援も視野に入れた内容にしていきたい。</p> <p>6. 11月に実施したが、地域住民の方との取り組みには至らなかった。今後は地域での防災活動や話し合いへ参加するなどし、協力し合えるような関係を築いていきたい。</p> <p>7. 昨年度より法人全体でBCP(事業継続計画)作成に取り組んでおり、今年度は更にすみよし独自のBCPを作成した。今後は備蓄についての見直しや検討にも力を入れ、更なる充実を図っていきたい。</p>
③	<p>1. 必要に応じて各種委員会を設置します</p> <p>2. 個別支援計画を充実させ、適切且つ効果的な支援を行います</p> <p>3. ケース検討会議を随時行います</p> <p>4. 年度初めに個人目標を立て、自己評価表をもとに目標達成に向けた業務を行います</p> <p>5. 研修復命を行う機会を設けます</p> <p>6. 各種公的資格の取得を奨励します</p> <p>7. 年休を取得しやすい職場環境を構築し、心身のリフレッシュを図ります</p> <p>8. ストレスチェックを年2回実施し、必要に応じてメンタルヘルスカケアを行います</p> <p>9. 個人研修計画に沿って各種研修に参加します</p> <p>10. 他施設の見学を行います</p> <p>11. 外部から講師を招き、施設内研修を実施します</p>	<p>1. 昨年度より立ち上げた虐待防止委員会、業務改善委員会、行事企画委員会も効果的に機能している。今後はハラスメント委員会の立ち上げを検討し、職場環境の向上に繋げていきたい。</p> <p>2. 個別支援計画の書式を見直し、支援目標についてより具体的な記載を心がけることで支援の質の向上が図られた。今後は中・長期目標を意識した支援も充実させていきたい。</p> <p>3. 24回実施した。今後も問題や検討事項が出てきた際にはスピード感をもって対応を行っていきたい。</p> <p>4. 職員への面談を2回実施した。目標を十分に達成できるよう、今後も引き続き指導・助言等を密に行っていきたい。</p> <p>5. 昨年度に引き続き職員会議の場を利用して各種研修報告を行ってもらった。</p> <p>6. 今年度も複数の職員が福祉系の公的資格取得を目指した。今後も職員が勉強し易い職場環境づくりを心掛けていきたい。</p> <p>7. 本人の希望する年休が取得できるよう取り組んでいる。連休も含め、今後も希望する年休を取得し易い環境づくりに力を入れていきたい。</p> <p>8. ストレスチェックの実施とともに、日常的に職員のメンタルヘルスに留意した。引き続き職員のメンタルヘルスには十分留意していきたい。</p> <p>9. 71回、延べ143人の職員が各種研修等に参加した。</p> <p>10. 4箇所の救護施設見学を実施した。日頃、同種別施設の環境や業務等に触れる機会が希少であるため、利用者支援のスキルアップや施設運営の強化に非常に有効であった。今後も積極的に見学を取り入れていきたい。</p> <p>11. 外部から講師を招き、「利用者支援について」と題した施設内研修会を実施した。利用者支援の基本的な考えに立ち返るよい機会になった。</p>